

貯蓄銀行法案外一件特別委員會會議事速記録第二號

大正十年三月十八日(金曜日)午前十時十三分開會

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 開會イタシマス
○男爵小畑大太郎君 私ハ過日銀行法ノ條文ニ付キ
マシテ第一條デゴザイマスガ、之ニ依リマスルト貯
蓄銀行法ト云フモノハ、複利ノ方法ヲ以テ預ルト云
フコトハ主ナル條件デアリマス、ソレニ附帶シテ一
回五圓未満ノ金ヲ預ルト云フコトガ之ニ添ウタ條件
ト解釋ヲ致シテ居リマシタ所ガ、實際ニ今日ノ狀態
ト見マスルト複利デ預ル居ルシ、又一回五圓未満ノ
單利ノ方法ヲ以テ預ル居ルト云フコトモアルノデ
アリマス、併シ此條文ニ依ッテ見マスレバ、第一條ノ
主文ニ複利ト云フモノガアツテ、之ガ色ニ譬ヘテ見レ
バ、後ノ一回十圓未満ト云フノガ號デ出テ居ル、是ハ
形ト云フコトニナルノデナイカ、或ル一定ノ色ヲシ
テ或ル一定ノ形ノ必要ガアルト解釋ヲシテ居リマス
カラ、現今諸銀行ノ預ル居ル狀態ハ今申上ゲタル通
リ複利デモ預カラレル、一回五圓未満ノモノデモ單
利デ預ル居ルト云フコトデアリマスレバ、是ハ當局
ノ寛大ノ御手心デナイカト思ヒマス、之ヲ一ツ御尋
ヲ致シマス、ソレデ今度ノ改正法案ニ依リマスルト
云フト、第一條ノ主文ニ何等ノ規定ナク一號二號ト
複利デモ預ケ、一回五圓未満ノ金デモ單利デ預ルト
云フコトニナツテ居リマス、明カニ今實際行ッテ居ル
營業法ニ當嵌マル、サウスルト複利ト云フコトニ少
シ私ハ疑ガアリマス、複利即チ或期間ノ間元金ニ對
シテ利息ヲ計算シテ、ソレヲ一定ノ時期ニ元金ニ組
込ム是ハ複利ト思ヒマス、サウシテ普通銀行ガ特別
當座預金ナリ當座預金ナリ小切手ヲ以テ出入ヲスル
當座預金ト云フヤウナモノモ、全部複利ノ方法ヲ以
テヤツテ居リマス、併ナガラ帳面ノ記帳トカ、取引ノ
約定書ト云フモノヲ見マスルト、別ニ利息ヲ組入レ
ルト云フコトハ規定シテ居リマセヌガ、之ニ依ッテ當
局ハ複利デナイト御認メニナリマスカ、實際ノ銀行
ハ仕事ヲ取ッテ居ル上カヲ見マスレバ、或ル一定ノ期
間アツテ其利息ヲ仕拂シテ、再ビ元金トシテ入レル、

切換傳票ヲ使ッテ利息トシテ拂フ、又一方デハ元金ニ
入レルト云フ方法ヲ以テヤツテ居リマスガ、斯ウ云フ
方法ハ複利ト御認メニナリマスカ、是ハ一般普通銀
行ニモ大ナル關係ヲ及ボシマスケレドモ、確然ト速
記録ニ止メテ置キタイカラ御説明ヲ煩ハシマス、ソ
レカラ此第三條デゴザイマスガ、是ハ所謂據置貯金
ト云フコトデアラウト思ヒマスガ、據置貯金デア
ルスレバ、他ニ信託會社或ハ其他サウ云フ他ノ目的
ヲ以テ色々ヤツテ居ルモノモゴザイマスガ、斯ウ云フ
御取締リハドウ致シマスカ、四號ノ定期積立金、是ハ
保險會社アタリデ、教育ノ積金トカ或ハ徴兵保險ト
カ云フヤウナコトヲ言ッテ居ルノデアリマスガ、之ヲ
ドウ云フヤウニ御解釋ニナリマスカ、以上御答ヲ願
ヒマス

○政府委員(黒田英雄君) 第一ノ御尋ネノ點ハ、是
ハ前回ニモ確カ申上ゲタルデアリマスガ、特ニ寛大
ノ處置トシテ認メテ居ルト云フ次第デハナイノデア
リマシテ、今日ノ立方ハ所謂改正案モソレヲ其儘引
續イテ居リマス、即チ貯蓄銀行ハ複利デ預ル所ノ機
關デアル、複利デ預ル機關ト云フノハ多クハ零碎ノ
金ヲ預ルト云フコトニナルノデアリマスケレドモ、
必ズシモ十圓未満デナクテモ複利デ預ルコトニナレ
バ貯蓄銀行ニナル、單利デ預ルモノデアリマシテモ
十圓未満ナレバ宜シイ、十圓以上デハ普通銀行デヤ
ルベキモノデ、貯蓄銀行デヤルベキモノデナイト云
フコトニ解釋ヲシテ居リマシテ、是デ今日マデヤツ
テ居リマス、將來モ是デヤリマス、一條ノ二號ハ單利デ
十圓未満ノ金ヲ受入レルト云フコトニ解釋ヲ願ヒマ
ス、ソレカラ複利ノ解釋ニ付キマシテハ、唯今小畑男
爵ノ御述ベニナリマシタヤウニ、普通銀行デ取扱ッ
テ居リマスモノハ、即チ契約上利子ヲ或ル一定ノ時期
ニ於テ元金ニ組入レルト云フ義務ヲ帶ビテ居ナイモ
ノデアル、即チ契約上組入レニナツタモノヲ複利ト認
メテ居リマシテ、契約上左様ナモノヲ認メテ居ラス、
便利組入レヲ致シテ居リマスモノハ複利ト認メテ居

リマセヌ、結果ニ於キマシテハ多少複利ノヤウナ觀
ヲ呈スルノデアリマスガ、是ハ相當ノ程度ニ於テ取
締ラシテ居リマス、契約ヲ致シテ義務ヲ負ヒマスレ
バ、勿論複利トシテハ普通銀行デハ許サナイト云フ
コトニ致シテ居ルノデアリマス、實際ニ於テ或時期
ニ於テ預金者ノ何等カノ形式ニ於ケル預金ニ依ッテ、
之ヲ元金ニ組入レルト云フコトハ已ムヲ得ナイモノ
ト認メテ居ルノデアリマス、ソレカラ第三ノ御尋ノ
改正案ノ第三號ハ、即チ御尋ノ通り據置貯金ト云フ
モノニナルノデアリマスガ、此規定ニ適合スルヤウ
ナコトヲ信託會社等デ致シマスレバ、勿論貯蓄銀行
ノ關係ト致シマシテ、十分ナル取締ヲ致シ、又必要ニ
依リマシテハ制裁ヲ加ヘル積リデアリマス、今ノ信
託會社ニ於テ取調ベテ居リマスガ、今現實ニ是等ノ
モノヲヤツテ居ルト云フコトハ、實際ニ於テ未ダ發見
ヲ致シマセヌ次第デアリマス、ソレカラ第四號ニ付
キマシテハ、保險會社ナドガ致シテ居リマスモノト
是トハ違フノデアリマシテ、コチラノ方ハ一定ノ金
額ヲ受入レマシテ、ソレニ略々利息ト云フヤウナモ
ノヲ付シテ往ク範圍ニ於テ、一定ノ金額ニ對スル金
額ヲ定メルノデアリマシテ、ソレヲ利息ト致シマス
レバ、或ハ三號ニナツテ、或ハ預金ニナルノデアリマ
スガ、利息ト云フ觀念デナクシテ、或一定ノ三年ナラ
三年ノ後ニ十圓ノ金ヲ貰ヒタイ爲ニ毎月幾ラノ掛金
ヲスルト、其掛金ノ略々利息ヲ見テ、掛金ヲ定メルノ
デアリマスカラ、唯法律上ノ性質ガ、三號ノ方ハ預金
ト云フコトガ出來マスルシ、四號ノ方ハ預金ト云フ
コトガ言ヘナイ爲ニ、寧ろ區別ガ出來ルヤウナコト
ニナルノデアリマシテ、保險トハ其性質ガ違ッテ居ル
ヤウニ認メテ居ル次第デアリマス

○菅原通敬君 此第一條ニ付テハ、前回色々ノ疑義
ヲ生ジマシタガ、要スルニ政府委員ノ御説明ノ中ニ
少シ明瞭ヲ缺ク點モアツタガ爲ニ、我々ノ頭ヲ一層錯
雜セシメタモノデアッタラウト思ヒマスガ、唯今ノ御
説明ニ依ッテ略々了解ハ出來タノデアリマス、又冷靜

ニ之ヲ讀シテ見マスト云フト、自カラ意義モ明瞭ニナルノデアリマスガ、サリナガラ現行法ト改正法トヲ照シ合セマシテ比較シテ見マス、ドウモ現行法ノ立テ方ノ方正シイノデアツテ、改正案ノ方ノ立テ方ハ餘リ法文ノ唯條規ノミニ考ヘテ、精神ノ在ル所ヲ現ハス所ノ實ヲ缺イテ居ルノデナイカト思ハレルノデアリマス、ト云フノハ元來貯蓄銀行ノ預金ト云フモノハ其特徵トシテ複利ノ方法ニ依ル者デアリト云フ事ガ、ドウシテモ本體デナケレバナラヌ、唯今小

法ニスルモノデアアル、併ナガラソレハ寧ロ普通銀行ニ對スル預金ノ制限……其間接ノ結果ガ貯蓄銀行ノ預金トナツテ這入テ來ルト云フ、是ガ從タルモノニナツテ來ル、第一號ノ方ハ金額ノ多少ニ拘ラズ複利ノ方法デ、而シテ貯蓄銀行ノソレガ預金ニナルト云フ精神ヲ、ハッキリ御言明ニナツテ置クコトガ必要ト思フノデアリマス、若シ私ノ申ス所ノ趣意ガ其通りデアルト云フナラバ、其趣意ヲ明カニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○菅原通敬君 只今ノ御説明ニ依リマス、貯蓄銀行ノ實體ト云フモノハ、零碎ナル預金ヲ扱フニアルノダ、複利ノ方法タルト如何トハ餘リ問フ所ニアラズ、複利ノ方法ニ依ルト云フコトニハ餘リ重キヲ置イテ居ラス、寧ロ零碎ナル方ノ資金ヲ預ルト云フ事ヲ、主タルモノト考ヘルト云フ今日實際デアルト云フヤウニ御解釋ノヤウニ思フノデアリマスガ、ソコハ先日大藏大臣ノ御話ニナリマシタ御趣意ト、少シ矛盾シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、寧ロ大藏大臣ノ御話ニナル通り、又私共ノ考ヘル通りニ、貯蓄銀行ノ貯金方法ト云フモノハ、複利ノ方法ニ依ルモノデアアル、既ニ一回十圓未滿トカ、五圓未滿ノモノヲ扱フニシテモ、尙且ツ複利ノ方法ニ依ルモノデアルト云フヤウニ、大藏大臣ハ複利ノ方法ニ重キヲ置カレテ居ルノデアリマスガ、ソコハ實ハ少シ矛盾スルヤウデアリマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 複利ノ方法ガ貯蓄銀行ノ本旨デアルト云フコトハ、無論今日ノ改正案ニ依リマシテモ變リマセヌノデアリマシテ、御説ノ通りデアリマスガ複利ノ方法ト其次ノ三號或ハ四號ト云フモノト比較シテ見マスルト、此三號、四號ト云フモノヲ專業ニ致シテ居ルヤウナモノモ中ニ往々アルノデアリマシテ、是等モ今日ニ於テハ隨分廣ク行ハレテ來タノデアリマス、ソレデ複利ノ方法ト云フコトノミガ主デアツテ、三號、四號ガ必ズシモ從デアルト云フヤウナコトハ申サレナイヤウニナツカト思ヒマス、唯二號ノ單利デ以テ十圓未滿ノ金ヲ預ルト云フコトハハ少シ三號、四號ヨリハ範圍ガ少シ狭クナツテ居ルカト思ヒマスケレドモ、併シ其點ニ付テハ既ニ先程御話ニナリマシタ通りノ關係デアリマスカラ複利ノ方法ニ依ルト云フコトガ本體デアルト云フコトハ、毫モ變ヘテ居ラナイ積リデアリマス

○菅原通敬君 稍々明瞭ニナツタノデアリマス、ガ少

ニ之ヲ讀シテ見マスト云フト、自カラ意義モ明瞭ニナルノデアリマスガ、サリナガラ現行法ト改正法トヲ照シ合セマシテ比較シテ見マス、ドウモ現行法ノ立テ方ノ方正シイノデアツテ、改正案ノ方ノ立テ方ハ餘リ法文ノ唯條規ノミニ考ヘテ、精神ノ在ル所ヲ現ハス所ノ實ヲ缺イテ居ルノデナイカト思ハレルノデアリマス、ト云フノハ元來貯蓄銀行ノ預金ト云フモノハ其特徵トシテ複利ノ方法ニ依ル者デアリト云フ事ガ、ドウシテモ本體デナケレバナラヌ、唯今小畑男爵ノ御話ノ通りニ、サウナケレバナラヌ筈ノモノト思フノデアリマス、現行法ニ依リマス、複利ニ依リマス預金ヲ本體ニ置イテ、更ニ一回五圓未滿ノモノトシテ、据置貯金、貯蓄預金ヲ附足リノ方法トシテ居ルノデ、現行法ハ複利ガ主體ニ相成ル、隨ツテ此改正ノ、貯蓄銀行ノ本體ハ何所ニ在ルカト云フコトハ見ルコトガ出來ヌヤウニナツテ居ル、ソレガ爲ニ一層我々ノ頭ヲ混雜セシメタカト思フノデアリマス、一體何故ニ政府トシテ現行法ヲ立テ方ヲ違ヘマシテ改正法ノヤウナ立テ方ニ御直シニナツタノデアリマス、何所マデモ複利ノ方法ニ依ツテヤルモノハ、貯蓄銀行ノ貯蓄銀行ノ特徵デアルト云フコトヲ、大體ニ於テ御現ハシニナツテ居ル方ガ宜カッタと思フノデアリマスガ、附タリノ業務マデモ、本體ノ業務ト同ジヤウナ立テ方ヲナシテ居ルト云フノハ、餘リ法文ノ美ヲ街ツタヤウニ見エマシテ、精神ヲ沒却スルヤウニ見エマス、之ヲ御直シニナルト云フコトハ如何デアリマス、寧ロ現行法ノヤウナ立テ方ニ御改正ニナツタ方ガ宜クハナイカト思ヒマス、併シナガラ若シソレガ今日ノ場合トシテ修正スルト云フ事モ、餘リ面白クナイト云フコトデアリマスナラバ、モウ少シ此場合政府トシテハッキリ御言明ニナツテ置クコトヲ必要ト思フノデアリマス、前回大藏大臣ノ御説明ニ依ル所ト、政府委員ノ御説明ニ依ル所ト、ドウモ立法ノ精神ニ於テ多少異ツテ居ル所ガアルカノヤウニ見エマス、矢張り何所マデモ貯蓄銀行ハ複利ノ方法ニ依ルモノガ本體デアルト云フコトヲ明ラカニシテ、第一條第一號ノ複利ノ方法ハ金額ノ多少ニ拘ラヌモノデアアル、而シテ第二號ノ一回十圓未滿ハ單利ノ方

○政府委員(黒田英雄君) 御尋ノ通り、現行法ハ複利デ以テ預金ヲ預ルト云フコトヲ貯蓄銀行ノ本質ト致シマシテ、二號以下ノ規定ヲ設ケテ居ルノデアリマス、丁度御説ノ通り改正案ハ之ヲ同列ニ置キマシタ次第デアリマシテ、其趣意ハ今御話ノ中ニモアリマシタ通り、此貯蓄銀行ハ複利ノ方法ヲ以テ預ルト云フコトガ、本體ノ立テ方トシテ來テ居タノデアリマスガ、既ニ五條ノ一號、二號、三號等ノ業務ノ何レカ一ツヲ營メバ、貯蓄銀行トナルト云フコトニ致シマシタ以上ハ、ドウモ是等ノモノノ一ツヲ營メバ貯蓄銀行ニナルト云フノデアレバ、複利ノ方法トシテ何時デモ本體ト致シテ、其他ノモノハ必ズシモ從ノ關係デアルト云フ事モ言ヘナイヤウニ考ヘル、寧ロモット進ンデ申シマスルト云フト、複利ノ方法ハ唯今小畑男爵カラノ御話モアリマシタ通り、普通銀行ニ於ケル預金ヲ預リマスルノト、極メテ妙ナ區別ニナルノデアリマシテ、寧ロ今日ニ於キマシテ貯蓄銀行ノ本體ト云フモノハ零碎ノ資金ヲ預ルト云フコトト、ソレカラシテ三號、四號ニ掲ゲタヤウナ積金ヲ取扱フト云フヤウナコトガ寧ロ貯蓄銀行ノ本體ニナツテ來テ居ルト考ヘル、ソレナラバ、此際改正ヲ致シマスル際……是等ノモノヲ現行法ニ於テモ書キ方コソ區別シテ居リマスルガ、實際ニ於テ何レカ此内ノ一ツヲ營メバ、貯蓄銀行ニナルノデアリマスカラ、ソレナラバ寧ロソレヲ法文ノ上ニ明ニシタ方ガ宜クハナイカ、又今日新シイ立法ハ多ク斯ノ如キ書方ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、ソレニ倣ツタ方ガ宜クハナイカト云フ考カラ致シマシテ、一條二、三、四、ト云フモノヲ別記イタシタ次第デアリマ

シテ、何レカ此中ノ一ツヲ營ミマスレバ、貯蓄銀行ニナルト云フ立方ニ變ヘマシタ次第デアリマス、ドウモ複利トシテ、外ノモノハ附隨スルノダト云フコトハ、今日ノ實際ニハ合ヒマセヌヤウニ考ヘタノデアリマス

○菅原通敬君 稍々明瞭ニナツタノデアリマス、ガ少

ナクトモ現行法ニ於テハ「複利ノ方法ヲ以テ公衆ノ爲ニ預金ノ事業ヲ營ム者ヲ貯蓄銀行トス」ト云フ原則ヲ置イテ、ソレヲ本體ト定メテ、更ニ第二項ニ於テ一號、二號、三號ト云フモノヲ營ムモノヲ貯蓄銀行ト看做スト云フ様ニ認メテ、之ヲ附隨ノ事業ト認メテ居ツタケレドモ、其現行法ヲ今度改正セラレテ一號、二號、三號、四號ト對等ノ地位ニ立タシムルト云フコトニ付テハ、兎ニ角現行法ノ制度ヲ改メラレタモノデアル、複利ノ方法ヲ本體トスル主義ハ御捨テニナツテ居ルノデアル、ソコニ法文ノ書方、單ニ法文ノ書方ノミナラズ、精神ノ上ニ於テモ變テ來テ居ルノデア、斯ウドウシテモ解釋シテ行カナケレバナラヌヤウデアリマスガ、先日此改正案ノ第一條ハ現行法ノ通りデアルト云フ御説明デアリマシタケレドモ、現行法ノ通りデアリナク、勿論書方ハ餘リ違ハヌニシテモ、精神ノ置方ハ大分違ツテ居ル、斯ウ云フ風ニ思ハレル、ソコハドウ云フ風ニ御考ヘニナルノデスナ

○政府委員(黒田英雄君) 御話ノヤウニ御解釋ニナリマスレバ、ドウモ違ツタト申上ゲタ方ガ適當カト考ヘルノデアリマス、我々今日ノ實際貯蓄銀行ト云フモノニ對シテ見テ居リマスル所ノ、實際ノ方カラ見マスルト、變テ居ラスト云フ事ヲ實ハ申上ゲタノデアリマス、法文ノ方カラ見マスレバ、御話ノ通りニ變テ居ルト申上ゲタ方カ適當ダト考ヘルノデアリマス、尙ホ此際前回全體ノ御質問ノ際ニ小山サンカラシテ御話ガアリマシタ表ヲ拵ヘマシタノデ、御手許ニ差上ゲタイト思ヒマス、唯チヨット其表ヲ差上ゲマスルニ付テ一言申上ゲテ置キタイト思ヒマス、前ニドナタカノ、八條子爵ノ御尋デアリマシタカ、貯蓄銀行ノ利益歩合ノ事ヲ申上ゲタノデアリマスガ、而シテ歩合ガ一割八毛ト申上ゲタノデアリマスガ、是ハ大正八年下半年ノ實際トシテ申上ゲタノデアリマス、是ハ大正八年下半年ノ調ベテ見マシタラ、偶々非常ニ好イノデアリマシテ、是ハ經濟界好況ノ事情ニ依ルモノト考ヘルノデアリマス、其他ノ時期ハシナニハアリマセヌ、大正元年カラ調ベテ見マス、大抵七八分ノ所ニナツテ居ルノデアリマス、現ニ大正八年ノ上半年ハ八分九厘五毛、平均ガ大正元年カラ

八年ノ下マデハ、平均シテ見マス、八分一厘三毛ニナツテ居リマス、チヨット前ノハ誤ツテハ居リマセヌノデアリマスガ、極メテ例外ノ時ノ御話ヲ申上ゲタ次第デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○菅原通敬君 其後ハドウデス

○政府委員(黒田英雄君) 其後ト申シマス、九年デスカ、全部ヲマダ能ウ調ベテ居リマセヌノデ、チヨット分リ兼ネマス、ソレカラ小山サンノ御尋ノ此表ハ、實ハ大正九年ノ昨年ノ經濟界ノ變動以後ノハ稍正確ニ近イト考ヘテ居ルノデアリマスガ、其以前ノモ試ニ調ベテ見マシタガ、以前ノハ實ハ銀行條例ニ依ツテ銀行ノ監督上十分ノ規定ガナカッタ、即チ認可ノ取消トカ、處分ト云フ様ナ事ガ出來ナカッタノデアリマスカラ、從ツテ斯ウ云フ部面ノ取調ベト云フモノハ非常ニ不行届ニナツテ居リマス、報告モ十分ニ正確ニ來テ居ルト云フ事ハ言ヘマセヌ、是ハホンノ御參考ニ差上ゲルコトニ致シマス、此最近ノニ依リマスト現ニ休業イタシテ居リマスルノデ、十二萬八千ノ預金者ガ今日困ツテ居ルヤウナ狀況デアリマシテ、預金額ガ二千三百餘萬圓ト云フモノガ支拂ハナイデ居ルヤウナ事情ニナツテ居リマス

○男爵小畑太郎君 次ノ條ヲ質問シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 少シ御待チヲ願ヒマス、ソレデハ第二條ヨリ第六條マデヲ問題ニ致シマス

○男爵小畑太郎君 第三條デゴザイマスガ、是ハ三萬圓ノ資金デ現行法ハ營業出來ルモノガ、一足飛ビニ五十萬圓ニ上ボセルト云フ理由ニ付テハ、過日仁尾君カラ御質問ガアリマシテ、其御答ニ依リマシテ略々了承イタシタノデゴザイマスガ、是ハ所謂公稱資本金デアツテ其實ハ四分ノ一ノ拂込ミ十二萬五千圓ノ拂込ミガアッタラ、ソレデ宜シイト云フ御話デアリマシタガ、其殘リノ未拂三十七萬五千圓ハ銀行ガ破綻ヲ來タシテ取立テニ遇ツタ際、預金ノ拂戻ヲシテ行ク、ソレニ充テルモノデアリマスガ、果シテサウ云フ事デアラナラバ、日本ノ銀行ノ狀態トシマシテ、一體銀行ガ破綻ヲ來タシタ時ニ其株金ガ跡ノ拂込ミ

ヲ完全ニ致シマシタカ、ソレヲ少シ伺ヒタウゴザイマス、其通りト云フ事デアレバ是ハ有名無實ナモノデハナカラウカト思ヒマス、況ンヤ是ヲ私ガ御尋ネイタシタ時ニ、今日マデノ統計ニ依ルト小資本ノ銀行ガ必ズシモ大資本ノ銀行ヨリ餘計ニ破綻ヲ來シタト云フ御答ハナカッタ、サウシマスルト一足飛ニ資金ヲ増額サレタト云フコトノ意味ヲ了解スルノニ苦シムノデゴザイマス、此御答ヲ願ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ御尋ノ通り預金者ニ對スル擔保力ヲ増ス爲メデアルノデアリマス、五十萬圓以上ト致シマシテモ勿論四分ノ一拂込ミヲシマスレバ宜シイノデアリマス、其未拂込ニ付テ必ズシモ拂込マシテ預金者ニ返スカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ勿論サウ云フ風ニ銀行ガ果シテスルヤ否ヤニ至リマシテハ、處分イタシマスル場合ニ於テハ、法律ノ手續ニ依ツテ相當ニ精算ヲ致スノデアリマスカラ、或ハ取立テマシテ、拂込マセマシテ十分ニ整理スルトカ、或ハソレガ出來ナイ場合ニ於テハ結局出來ルダケノ資力ヲ以テ返ス外仕方ガナイト考ヘテ居リマス、兎ニ角今日ノ三萬圓ト云フモノヨリハ五十萬圓ニサセマシタ方ガ、擔保力ヲ十分増ス事ガ出來ルト云フ考カラ致シテ五十萬圓ニ致シタノデアリマス、殊ニ今日マデノ取扱ニ於テモ、五十萬圓以上デナケレバ許サスト云フヤウナ取扱ニモ致シテ居リマス、ソレデハソレニ合セマシタニ過ギナイノデアリマス、ソレカラ今日マデ取付ケタ、破産シタ銀行ハ小資本ノモノガ必ズシモ多イト云フコトヲ申サナカッタト云フ御話デアリマスガ、是ハ前回ニ此休業シテ居ルモノ、少數部分ト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ハッキリ或ハ申上ゲナカッタカモ知レマセヌガ、今日御手許ニ差上ゲマシタ調ベニ依リマスレバ、五十萬圓以下ノモノガ多イノデアリマス、五十萬圓以上ノ分ハ稍々少ナイト云フヤウナ工合ニナツテ居リマス、ソレデゴザイマス、是ハソレヨリモ寧ロ一方ニハ預金者ニ對シテ擔保ト致シテ、相當資本ヲ有ツテ居ルト云フコトガ必要デハナイカト考ヘタノデアリマス

○菅原通敬君 其五十萬圓以上ノ貯蓄銀行中、段々

増資シテ行ツテ五十万圓以上ニ達シタモノガ多カラ
ウト思ヒマスガ、五十万圓以上ニ達シテ設立サレテ
居ルモノガ、此二百八十万圓ノ中ニ幾ラアリマス
カ

○政府委員(黒田英雄君) チョット其調ベヲ持チマ
セヌデゴザイマス

○小山健三君 チョット政府委員ニ御尋シタイト存
ジマスガ、私共ハ大體此貯蓄銀行ハ公益主義カラ始
終考ヘテ居リマスガ、從ツテ仕事モ成ルベク單純ナ仕
事デ、實際ニ預金ヲ預リ、ソレハ確實ナル有價證券ニ
放資シテ餘リ貸出シラシナイデアル、成ルベク確實
ナ有價證券ニ放資シテ行ク、サウシテ零碎資金ノ運
用ヲ確實ニスルト云フコトガ、此公益主義ニ合致シ
テ居ルノデアル、先ヅ其方法ニ依ツテ此貯蓄ノ機關ヲ
進メナケレバナラヌト云フコトヲ確信シテ居ルモノ
デアリマスガ、第五條ノ業務ニ從來餘リ認メラレテ
居ラナカッタ産業組合ノ金銭出納事務ノ取扱、産業組
合ヨリノ要求拂預リ金、是ハ「オンデマンド」ノ預リ、
公共團體ノ金銭出納取扱、大分此貯蓄銀行ノ當リ職
務ヲ放レテ、所謂會計事務ヲ扱フ普通銀行一般ノ扱
ヒノ範圍ニ大分這入リ込メテ居ル、是ハ從來明
文ガアリマセヌカラ、實際事實ノ上ニドウ云フ扱ヒ
ニナツテ居ルカ存ジマセヌガ、矢張り貯蓄銀行ニ幾ラ
カ便宜ヲ與ヘテヤツテ、一方デ餘リ困ラセヌヤウニ今
度カラ幾ラカ仕事ヲ廣メテヤル、丁度地方ノ農工銀
行ニ府縣ノ所謂金庫事務ヲ扱ハセルヤウニ、特殊ノ
取扱ヒガアルト云フ意味ト同ジ原則カラ來タモノデ
ゴザイマスガ、詰リ恩惠的ノ所謂是ハ箇條ト考ヘテ
宜シウゴザイマスガ、チョット伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 恩惠的ト申シマスルトチ
ョットドウカト思ヒマスガ、此五條ハ貯蓄銀行ガ普通

カラ、成ルベク確實ナ所ニ預ケル、確實ナモノニ此取
扱ヲサセルト云フ事ガ必要デアルト云フ風ナ事モア
ルダラウト考ヘマス、ソレニハ若シ貯蓄銀行ヲシテ
取扱ハシメルト云フ事ニナリマスレバ、今回貯蓄銀
行ハ最モ確實ナル機關ニナリマスカラ、サウ云フ所
ニ取扱ハセルノガ適當デアルト云フノデ、或ハ産業
組合ノ金銭ノ出シ入レ、要求次第ニ拂フ、是等ノ取扱
ヲサセマシテ、預金ヲ預ケル事ハ勿論問題ハアリマ
セヌガ、金銭出納ニ致シタ所ガ、單ニ出シ入レカラサ
ウ複雑ナル業務ヲ取扱ハセルコトハ出來マセヌガ、
認メテヤリマシタ方ガ雙方ノ爲ニ便利ノコトモアリ
ハシナイカト考ヘマシテ認メマシタ次第デアリマス
○小山健三君 尙ホ伺ヒマスガ、第五項ノ公共團體
又ハ産業組合ヨリ要求拂預リ金「トアリマスガ、是ハ
此文章ガ甚ダ不明瞭デゴザイマスガ、要スルニ矢張
リ「オンデマンド」ノ「デポジット」ト云フ意味デアリ
マスガ、サウスルトドウ云フ形式ニ於テ引出シマス
カ、或ハ小切手ヲ用ヒテ引出スノデスカ、ドウ云フ風
ニナリマス

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ定期預金デゴザイマ
シテ、定期預金ノ本業ノ中ニ入りマスカラ、ソレデ茲
ニハソレ以外ノモノヲ書イタノデアリマス、是ノ支
拂ニ付キマシテハ小切手ヲ以テ支拂フ場合モアリ、
例ヘバ會計法デ取扱ヒマスルヤウニ小切手デ支拂
ヲ、公共團體デ要求シマシタ場合ニハ矢張りドウモ
認メナクテハナラヌカト考ヘマシテ、之ニ付テハ小
切手使用ヲ認メテ居ルノデアリマス

○小山健三君 第五項ハサウシマスト當座預金ト心
得テ宜シウゴザイマスガ、當座預金取扱フ、貯蓄銀行
ニ御許シナルノデスカ

○政府委員(黒田英雄君) 大體左様デアリマス
○菅原通敬君 保護預リト云フノハドウ云フコトナ
ノデスカ、特殊銀行ナドハ保護預リト云フコトヲ致
シテハ居リマセヌガ、政府ハ保護預リト云フ意味ヲ
ドウ御解釋ニナツテ居リマス

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ普通ノ銀行ニ於テヤ
リテ居リマスモノト同ジヤウナ考ヲ有ツテ居リマス、
詰リ有價證券ナドヲ預ルノニ或ハ封ジテ預ルトカ、

或ハ箱ヲ貸シテ使用セシメルトカ、詰リ普通ノ銀行
ニ於テ所謂保護預リトシテ居ルモノト少シモ違ハナ
イ積リデアリマス
○菅原通敬君 金銭及ビ有價證券ノ保護預リト云フ
意味デアリマスガ、普通ノ商品其他ノ物ニ對スル保
護預リト云フコトニナリマスガ
○政府委員(黒田英雄君) 有價證券トカ或ハ貴重品
ノヤウナモノニ考ヘテ居リマス、廣ク商品等ノ預リ
ナドハ認メル積リデアリマセヌ
○菅原通敬君 貴重品ノ保護預リト云フヤウナコト
ヲヤリマスガ、銀行デ……
○政府委員(黒田英雄君) ソレニ付テハマダ正確ニ
實ハ考ヘテ居リマセヌガ、今日ニ於キマシテ保護預
リハ抽斗一ツ貸スト云フヤウナ方法モアルノデア
リマス、ソレニ付テ貴重品ナドヲ入レマシテ預カル
ト云フヤウナコトモヤツテ居リマスノデ、サウ云フヤ
ウナ方法ニ依テヤリマスル貴重品預リハ、認メテ差
支ヘナイカト考ヘテ居リマス、是ハ大キナ商品ナド
ニナリマシテ倉庫業ニナルヤウナモノハ、勿論認メ
ナイ積リデアリマス
○菅原通敬君 先程小山君ノ御説モアリマシタガ、
貯蓄銀行ノ如キ銀行ハ餘リ難多ナ業務ヲ營マス方ガ
善クハナイカト思フ、此主義カラ言ヘバ保護預リハ、
金錢若クハ貴重品ニ限ルト云フヤウニシタイ事ハ、
私ノ考デアリマス
○子爵渡邊千冬君 此保護預リト云フ言葉ハ、餘リ
明白ニ頭ニ入ラナイヤウデアリマスガ、信託預リト
云フ名義デ、公債ナドヲ大分預ル銀行ガアリマスル
シ、又銀行以外ノモノデモ預カッテ居リマス、ソレ等
ノ主目的ハ、公債ヲ他ニ利用スル爲ニ預ルコトヲ
利益トシテ、サウシテ營業ヲヤツテ居ル者ガアリマス
ガ、若シ貯蓄銀行ガ公債ヲ保護預リトシテ取ツテ、サ
ウシテ其記番號ヲ其預リ證ニ書カズニ置ク、サウシ
テ供託シテ置イタ場合ニ、其ノ預ケ主ハ突然其預ケ
タ公債ヲ引出シテ、サウシテ貯蓄銀行ノ狀態ガ危險
ニ陥ルト云フヤウナコトハナイノデアリマセヌカ、
其邊ガ少シク心配ノヤウニ思ハレマスガ、此保護預
リデハ別段定款ノ規定等ガ設ケテアリマシテ、監督

ナサル御考デアリマス、全ク其邊ハ自由ニ委セテ置クノデアリマス、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 此保護預リハ今御尋ノヤウニ預リマシテモ、他ニ運用スルト云フヤウナコトハ許サナイ積リデアリマス、即チ單純ナル保管ニ對シテ依託サレト云フダケノモノト解釋シテ居ルノデアリマシテ、勿論監督上ニ於キマシテモ、十分此點ハ注意イタシマシテ、之ヲ他ニ運用スルト云フヤウナコトハ斷ジテ許サナイ積リデアリマス

○子爵渡邊千冬君 尙一應伺ヒマス、無記名債券ハ我々ノ考デハ金錢ト同ジモノデアリマシテ、記番號ヲ書カナイ以上ハ、監督ノ方法ハナイト思ヒマス、ドウ云フ工合ニ監督イタシマス、有價證券ハ金錢ト同ジデアレバ、是ヲ流用スルコトガ多イト思ヒマス、唯其有價證券ニ記番號ヲ書イテ置ケバ、他ニ流用ハ出來ナイノデアリマス、サウデナイ限りハ利用スル方ガ多イト想像シテ宜シイト思ヒマス、此邊ハドウシテ御監督ナサルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 唯今金錢ト云フ御話デアリマシタガ、金錢ハ封ジテ預ル、サウ云フ風ナ金錢ミタイナモノハ番號モアリマセ、代替物ニ付テハ是ハ封ジテアリマス、抽斗ノ中ニ入レサセテ預ルカ、ルヤウナ方法ヲ致スノデアリマシテ、所謂證券ト商品ヲ寄託サレタモノト、全ク別個ノ取扱ヲ致シマシテ、左様ニ混同イタスコトハナイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵藤田平太郎君 ドウヤラ先キカラ伺ッテ居リマス、今日日本銀行ナド保護預リト稱シテ、箱ヘ抽斗ヲ備付ケテ、ソレニ色々ノ使用ノ番號ヲ分ケテ、サウシテ仕舞ハセテ、錠ヲ卸シテ行ク方法、詰リ箱ヲ提供スル方法、ソレト今一ツ有價證券ナドハ開イタ儘デ、開封シテ銀行ニ保護預ケスル、斯ウ云フ方法ハ名稱ヲ何ト付ケテアルカ記憶シマセ、二様ノ方法ガ日本銀行行ハレテ居リマス、詰リア、云フ方法ニ依テ保護預リヲスルト、斯ウ云フ意味ニ解釋シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(黒田英雄君) 大體左様デアリマス、サウ御解釋下スツテ宜シウゴザイマス、代替物ノ如キ

モノニ付キマシテハドウシテモ封ジマシタ函デナケレバナラヌ、函ナラバ無論宜シウゴザイマス、是ハ鍵ヲ向フニ渡シテ置クノデアリマス、銀行自身ハ之ヲ自由ニ開ケルコトハ出來マセヌカラ差支アリマセヌガ、サウデナイ場合ニ於キマシテハ、他ノ物ト混同スル虞レノアル物ニ付キマシテハ、チヤント封ジテ保護預リヲスルト云フ風ニ、他ノ物ト混同スルコトニ付テハ十分注意シテ取締ル積リデアリマス

○菅原通敬君 尙ホ保護預リニ付テ疑義ガ生ジマシタ、今ノ函ヲ貸スモノヲ保護預リト御覽ニナルノデアリマス

○政府委員(黒田英雄君) 今日ハ矢張り保護預リトシテ居リマスヤウデアリマス、ソコマデハ認メ得ルト考ヘテ居リマス

○菅原通敬君 ドウモ少シ保護預リト云フモノニ付テ、御研究ニナツテ居ラヌヤウニ思ヒマス、尙ホ保護預リト云フ以上ハ其物ニ付テ保護ノ責任ヲ持タナケレバナラヌモノヲ云フダラウト思ヒマス、函ノ中ニ何ガ這入ッテ居ルカ分ラヌ、唯函ヲ管理シテ保護シテ行ク、中ニ何ガ這入ッテ居ルカ分ラヌモノヲ、保護預リトシテ取扱ハセイト云フコトハ、ドウ云フ譯デゴザイマス

○政府委員(黒田英雄君) チョット其點ニ付テハ少シ解釋ガ違フカモ知レマセヌガ、封ジマシテ、中ニ入ッテ居ル物ヲ勿論明確ニシテ置ケバ、之ニ越シタ事ハアリマセヌガ、明確ニ致シマセヌデモ、封ジタ儘ノ物ヲ保管シテ呉レ或ハ此抽斗ニ這入ッテ居ル、矢張り保管ノ責任ヲソレニ對シテ銀行ガ負フノデアリマスカラ、保管ノ責任ヲ負フ上ニ於テ餘リ差支ナカラウカト考ヘマス、唯保護ノ責任ニ付キマシテ、其當事者ト銀行トノ間ニ、左様ナ場合ニ於テハ、ドレダケノ程度ニ於テ責任ヲ負フト云フ取極メハ、別個ニ致スト考ヘマス、保管ノ責任ノ上ニ於キマシテハ別段差支ナイ考デアリマス

○子爵渡邊千冬君 保護預リニ付テ、其ノ答辯ニ依リマシテモウ一ツ御尋イタシマス、今八條子爵ノ御貸スト云フコトハ、開封デ預ル場合ト餘ホド責任ガ

違ヒハシナイカト思ヒマス、中ニ何ガ這入ッテ居ルカト云フコトヲ知ラスニ、唯函ヲ貸スノハ佛蘭西アタリデヤツテ居リマス金庫貸貨ト云フ廣告ガ出テ居リマス、アレハ相當シテ居リマス、興業銀行デハ信託倉庫ト云フ名前デ貸シテ居リマス、中ニドンドン危險ナモノガ這入ッテ居ルカ知ラズニ唯包ンダモノヲ、ソレヲ預ルト云フコトハ、極端ニ言ヘバ一ツノ倉庫業ヲ營ムコトヲ許スコトニナリハシマセヌカト思ヒマス、殊ニ大キサノ制限ガナイ以上ハ、私ハ興業銀行ニ關係シタコトガゴザイマス、大キナ「トランク」ナドヲ持込シテ信託倉庫ニ預ッテ貰ヒタイト云フ請求モアリ、又抽斗ノ中ニ入レテ武器ナドヲ持ッテ來テ預ケル人ガアリマス、其邊ノ範圍ヲ餘ホド明確ニナラシメ、保護預リト倉庫業ノ境ガ分ラヌヤウニナリマス、承リタイト思ヒマス

○政府委員(黒田英雄君) 唯今興業銀行ノ御話ガアリマシタガ、興業銀行デ致シテ居リマス、以前ハ私關係イタシマシマセヌカラ、以前ノコトハ能ク存ジマセヌガ、今日ニ於キマシテハ矢張り保護預リノ一種ト致シマシテ保護函ト云フモノデ預ッテ居ルノデアリマス、勿論自ラ程度ガアリマシテ、大キナ倉庫的ニナリマシテ、大キナ荷物ヲ預カルト云フコトニナリマス、是ハ或ハ倉庫業ニナツテ來ルカト思ヒマス、單純ナ一ツノ封ジタ物、公債トカ有價證券ト袋ニ入レマシテ封ジテ、之ヲ預ッテ呉レト云フ風ナモノハ、即チ保護預リト申スノデアリマセウ、サウ云フ風ニ保護預リト倉庫業トノ差異ハ極端ニ申セバ即チ大キイト小サイト云フコトニナルカ知レマセヌガ、大體ニ於テ小サナ一ツノ函ニ物ヲ入レテソレヲ預ル、或ハ封ジタ物ヲコチャニ預ルト云フ風ナモノハ之ヲ保護預リト今日申シテ居ルノデハナイカト解釋シテ居リマス、興業銀行ノ此處ニ何ガアリマス、興業銀行ニ於テ取扱ッテ居リマス、有價證券ガ幾ラ、保護函ガ十四個ト云フヤウナ報告モ出テ居リマス、或ハ七十八個トカ、函ト品ト二ツノ種類ニ依ッテ致シテ居ルノデアリマス

○子爵渡邊千冬君 私ハ此第五號デ御尋シタイト思

フノデアリマスガ、普通ノ個人カラ要求拂ノ預リ金ヲ、小切手ヲ以テ支拂ヲナス條件デ預ルコトガ出來ナイト云フ規定ニナツテ居リマスノハ、預金ノ性質ガ貯蓄ヲ目的トスルカラデアルト云フ意味ト想像イタシマスガ、公共團體又ハ産業組合カラノ要求拂預リ金ハ何故ニ之ヲ御許シニナルノデアリマスカ、小切手デナクテモ要求拂デアアルナラバ、貯蓄銀行ガ一時ニ取付ケニ遭フ危險ガアリハシナイカト思ヒマスガ、其邊ノ政府ノ御方針ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(黒田英雄君) 一般ノ預金ニ於キマシテ小切手ヲ用キル事ヲ許シマセヌノハ御尋ノ通りデアリマス、ソレカラ公共團體又ハ産業組合等ノ預リ金ハ、是ハ一般ノ預金トハ少シ違ツテ居リマシテ、公共團體ノ爲ニ貯蓄銀行ハ確實ナル機關デアアルカラ、之ヲ利用シテ此金ヲ取扱ハシメタイト云フ場合ニ於テハ、先程申シマシタヤウニ貯蓄銀行ニ取扱ハセル事ガ出來ルコトニ致シテ置クノガ、双方ノ爲ニ便利デハナイカト考ヘマスノデ、其結果トシテ其取扱ノ上ニ於キマシテ、今日モ致シテ居ルヤウデアリマスガ、或ハ一定額ヲ預金トシテ扱フコトヲ許スト云フ事モアルノデアリマシテ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、一般ノ預金トハ違フノデアリマスカラ、公共團體ニ於テハ、支拂ヒマスル上ニ於テ小切手ヲ使用スル、斯ウ云フコトノ制度ガアリマスレバ、ソレニ從ツテ支拂ヲ致シマシテモ差支ナイカト云フ考ヲ持ツテ居リマス、又取引等ニ付キマシテモ、一般ノ零細ノ金ノ預金者ト公共團體トハ自ラ違フト考ヘテ居リマスカラ、公共團體ニ付テハ特ニ之ヲ認メマシテモ、銀行ノ爲ニサウ不都合ハ來タサナイト考ヘタ次第デアリマス

○小山健三君 第二條ニ付テチヨット伺ヒマス、從來ハ所謂認可主義デ、總テ認可ト云フ事ニナツテ居ッテ今度ハ免許ニナツテ居リマスガ、是ハ矢張り英國アタリノ「チャーター」ノ意味デ御書キニナツタノデアリマスカ、ドウ云フ意味デアリマスカ、モウ一ツハ之ニ付テ私ハ從來カラノ御取扱振リニ付テ、甚ダ遺憾ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此銀行ノ賣買ガ、甚シキニ至ツテハ新聞ニ、銀行賣物アリ五千圓位來談アリタ

シト云フ廣告ガ出ル、尤モ政府ニハ五十萬圓以上トカ何トカ云フ御内規ガアルサウデアリマスガ、ソレニ構ハズ、ドコカ福井邊ニ賣物ノアルノヲ、ソレヲ買入レテ之ヲ東京ニ持ツテ來ルトカ、之ヲ大阪ニ持ツテ來テサウシテソレヲヤレバ政府デ御許可ニナル、サウスルト五十萬圓デナクテモ五千圓デ銀行ヲ買入レテ來テ、ソレハ大體破産ニナリ掛ツタ銀行ヲ潰サズニ置イテ、之ヲ保留シテ居ッテ先ヅ其拂フモノダケヲ拂ツテ拔裁ニシテ置テ、今朝日新聞トカ日日新聞ヘ、銀行賣物アリ五千圓以内ニテ便宜ニ扱フトカ、マルデ電話ノ賣買ノヤウナコトニナツテ居ルヤウデスガ、アレハ政府ハア、云フコトハ將來、殊ニ貯蓄銀行ニ多イヤウデスガ、矢張り續々御許シニナル御考デアリマスカ、少シ此取締ノ嚴重ニナルト、或ハ反對ナ行政處分ニナツテ居ルヤウデアリマス、此二點ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 初メノ御尋ノ免許ト申シマスルノハ、今日ト文字ハ違ヘタノデアリマスルケレドモ、實際ニ於テハ違ツテ居リマセヌノデアリマス、從來認可トカ免許トカ許可トカ云フヤウナ文字ノ使ヒ方ガ、以前ニ於キマシテハ非常ニ混同イタシテ居リマシテ、少シモハッキリシタ觀念ガ無カッタヤウニ考ヘル、此頃ノ立法ニ於キマシテハ、以前ノ銀行ノ認可ト云フヤウナモノハ免許ト云フヤウナ文字ヲ用ヒテ居リマスノデ、ソレニ更ヘマシタ、認可ト云フコトハ何カ法律行為ニ效力ヲ生ゼシムル様ナ觀念ニ此頃ハ扱ツテ居リマス、免許ト云フノハ一般ニ禁ジテアルモノヲ或ル特殊ノモノニ付テ、其禁ヲ解イテ仕事ヲサセルト云フ風ナ觀念ニ使ツテ居ルノデ、唯其文字ヲ改メタニ過ギナイノデアリマス、ソレカラ次ノ御尋ハ是ハ御尤モノコトデアリマシテ、以前ニハ隨分サウ云フコトガアツタノデアリマスルガ、御話ノヤウニ甚ダ不都合ノコトデアリマシテ、種々ノ弊害ガアリマスル爲ニ、近年ニ於キマシテハ左様ナコトハ許サナイコトニナツテ居リマス、本店ノ移轉ト云フコトニ付キマシテハ、今日ハ認可ヲ要スルコトニ總テ致シテ居ルノデアリマスカラ、左様ナ買ッテ外ニ持ッテ行カウト致シマシテモ、本店移轉ハ認可ヲ致シマ

セスコトニ致シテ、自然ニ此頃ニ於キマシテハ此賣買ト云フコトガ以前ノヤウニハ行ハレナイコトニナツテ居ルト思フ、唯其場所ニ於キマシテ、本店ヲ移サズシテ其所デ承繼シテヤラウト云フコトハ、是ハ重役ノ更迭デアリマスルカラ、結局其所ニ歸スルノデアリマス、或ハ株主ノ更迭ニナリマスルカラ、是ハドウモ致方ガナイ場合ガ随分アルノデアリマスガ、本店ヲ動かスト云フコトハ、是ハ斷ジテ許サナイコトニ致シテ居リマス

○男爵小畑大太郎君 第五條ノ第五號デゴザイマスガ、私ハ要求拂預リ金ト云フモノニ對シテ、疑問ヲ持ツテ居ラナカッタノデアリマス、段々ト御質問モアツテ御答モアリ、ソレヲ進メテ見マスルト、少シ疑ヒガ出來テ來タノデス、第一條ノ第一號第二號共ニ要求拂デアアルノニ、五號ニ限ツテ小切手ヲ用ヒテモ宜イト云フ御話モアツタノデスガ、小切手モ同ジ要求拂デアアリマスガ、少シ小切手デアアルト轉々融通ノ利クト云フ關係モアリマシテ、第一條ノ第一號、第二號ノ要求拂トハ違ツテ來ルノデアリマスガ、ドウ云フヤウニ御考ヘデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ小切手ノ仕拂ヲ許スト云フコトハ、八條ノ關係カラ左様ニナツテ居ルノデアリマス、此一條ノ方ハ即チ一般ノ貯蓄預金者、零細ノ資金ノ預金者デアリマスルカラ、是ハ本旨カラシテ先程邊邊子爵ノ御意見モアリマシタヤウニ、貯蓄預金ノ性質ニ反シマスルノデ、小切手ノ使用ヲ許シマセヌノデアリマスガ、五條ノ五號ハ貯蓄預金デハナイノデアリマシテ、公共團體ノ爲ニ預金ヲ取扱フ、元々ガ租税等ノ金デアリマスカラ、之ヲ確實ノ所ニ預ケタイト云フノ趣旨デアリマス、貯蓄銀行モ今度ハ確實ニナルノデアリマスカラ、此所ニ預ケタイト云フ場合ニ、其預リノ出來ルヤウニ致シテ置クコトガ雙方ノ爲ニナルト考ヘタノデアリマスカラ、一般ノ預金トハ全ク別ニ見テ、別ニ斯ウ云フ預金モ取扱フテ宜イト云フ、所謂附隨ノ業務ト致シマシテ認メタ次第デアリマス

○男爵小畑大太郎君 唯今私ノ御尋ガ惡ルカッタノデゴザイマスカ知リマセスガ、御答ガ違ツテ居ルノデ

スガ、第一條ノ第一號、第二號共ニ引出シヲ要スルノニハ要求拂アルニ拘ラズ、五條ノ五號モ同ジク要求拂デアツテ、唯預ケ主ガ公共團體トカ産業組合デア
ルカラ、此分ニ對シテハ小切手ヲ使ッテモ宜イト云フ
御解釋ノヤウニ思フ、所ガ小切手ノ仕拂ト云フモノ
ハ轉々融通ガ利クモノデアアルカラ、少シク第一條ノ
第一號第一號ノ要求拂トハ、意味ガ變ッテ來ハシナイ
カト思フノデス

○政府委員(黒田英雄君) 左様デゴザイマス、第一
條ノ第一號第二號ハ即チ貯蓄預金デ、コチヲノ方ハ
所謂貯蓄預金デハナイ、斯ウ見テ居ルノデス、或程第
一條ノ第一號第二號モ要求拂ナノデアリマス、唯公
共團體ニシマシテモ、複利トナリマススト云フト一條
ノ方デ、當然本業ノ方デ行キマスレドモ、此所デハ
レ以外ノ産業組合等ノ定期預ト云フモノノ方カラ除
イタト申上ゲタ方ガ、正確カモ知レマセスガ、定期預
リデアリマスレバ、一號ノ方デアリマスカラ、ソレデ
本式カラ申シマスレバ、五條ノ五號ハ貯蓄預金デハ
ナイ、一條ノ方ハ貯蓄預金デアアル、ソレ故ニ取扱ニ於
テモ違ヘテ居ルト云フコトニナルノデアリマス

○菅原通敬君 今ノ御説明デチヨット疑ヒヲ起シマ
シタガ、公共團體又ハ産業組合ヨリノ預金ヲ、複利方
法ニ依ッテ預カル場合ニハ、大體戻ッテ居リマスカ、ド
ンナモノデスカ

○政府委員(黒田英雄君) ソレハ戻ルト考ヘテ居ル
ノデアリマス

○菅原通敬君 サウスルト、同ジク公共團體又ハ産
業組合ヨリ要求拂預リ金ニシテ、一ハ小切手ノ引出
シ方法ヲ許シ一ハ許サスト、斯ウ云フコトニナリマ
スネ

○政府委員(黒田英雄君) 左様デゴザイマス、詳シ
ク申上ゲマスレバ即チ貯蓄預金ニ付テハ許サナイ積
リデアリマス、貯蓄預金デナク所謂俗ニ申ス公金預
金ト申シマス、普通ノ預金ニ付テハ引出シノ方法ト
シテ許ス積リデアリマス、是ハ前ニモチヨット申シマ
シタ通り、國ノ制度ガ今度小切手ヲ使フコトニナリ
マスノデ、公共團體ニ於テモ小切手ヲ使ッテ引出スコ
トモ有リ得ルト考ヘマシテ、ソレニ對シマスル關係

カラ致シマシテ、之ニ付テハ小切手ヲ用ヒテモ宜シ
イト云フコトニ致シテ居ルノデアリマス

○小山健三君 如何デゴザイマセウ、モウ大分質問
ガ盡キタヤウデスガ、次ニ移リマシテハ……

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 御質問ガ、唯今ノ所
デ無ケレバ、七條ヨリ十條マデ問題ニ供シマス

○子爵八條隆正君 第九條ニ付テ伺ヒマスガ、貯蓄
銀行ガ供託金ヲスル場合ニ於テハ、三分ノ一マデハ
ドウシテモ國債ヲ供託セヌケレバナラスト云フコト
ニナツテ居マスガ、此御精神ハ蓋シ此供託ニ充ツベキ
モノハ最モ確實デアツテ、又直グ金ニ換ヘ得ルモノデ
ナケレバナラスト云フヤウナ御精神カラ來テ居ルデ
アラウト思ヒマスガ、一方カラ云ヘバ必ズシモ國債
デナクトモ、地方債ノ如キハ略々國債ニ準ジ相當確
實ナモノデアリ、又イザト云フ場合ニ金ニ換ヘ得ル
ト云フコトモ左程困難デナイモノト思ヒマスシ、更
ニ又其地方債ナルモノガ將來各地方自治團體等ニイ
ロイロノ事業ノ爲ニ、道路デアルトカ、下水デアルト
カ云フモノノ爲ニ随分公債ノ財源ニ依ラナケレバナ
ラヌモノガ段々多クナルダラウト思ヒマスガ、サ
スレバ地方自治團體ノ方カラ見レバ地方自治團體ノ
爲ニハ斯ウ云フ地方債ノ需要ガ多クナルヤウナ途ヲ
開イテ置クト云フ必要ガアリハシナイカト云フヤウ
ニ考ヘラレマスガ、サウスレバ此國債ヲ三分ノ一迄
デナクテモ今少シ其程度ヲ低メテモ宜クハナイカ、
低メテモ貯蓄銀行ノ確實ト云フ事ニ左程害ハナシ、
又一方ニ於テ地方自治團體ノ事業ヲ起ス上ニ於テ非
常ニ樂ニナルト云フヤウナ關係ガアラウト思ヒマス
ガ、ドウシテモ三分ノ一迄ハ國債ニシテ置カケレバ
ナラスト云フ強イ理由ガゴザイマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 此供託ヲ國債ニ致シマシ
タ趣旨ハ唯今御話ノ通りデアリマス、國債ハ有價證
券中最モ確實デアツテ價格ノ變動モ少ク、又容易ニ
之ヲ換貨シ得ルト云フ事カラ、國債ニ限ツタノデアリ
マス、御話ノ三分ノ一ト云フコトデアリマスガ、三分
ノ一ノ供託ヲ要シマスルガ、所謂受入金額ノ四分ノ
一迄ヲ云フノデアリマシテ、四分ノ一ヲ超エタル三
分ノ一ト四分ノ一トノ差額ダケハ、受入金額ノ十二

分ノ一ニナリマスカ、ソレダケハ他ノ有價證券デ出
來ルノデアリマスカラ、御話ノ通りニ地方債ヲ用ヒ
マシテモ差支ナイノデアリマス、唯其四分ノ一ノ内
ニ於キマシテモ、地方債デモ宜シイト云フコトニ致
シマスルト、地方債ノ中ニハ確實デアリ又容易ニ換
貨シ得ルモノモアリマスガ、地方債ト廣ク申シマス
ト隨分限地的デアリマシテ、容易ニ之ヲ自由ニ中央
ノ市場又ハ他ノ市場ニ於テ金ニ換ヘルト云フコトノ
困難ナルモノモアルヤウニ思ヒマス、ドウシテモ國
債ヨリハ最モ確實ナル融通性ト云フモノヲ缺クヤウ
ニ考ヘルノデアリマス、四分ノ一ハドウシテモ國債
ヲ供託セシメトケレバナラヌ必要ガアルト考ヘタ次
第デアリマス

○子爵八條隆正君 三分ノ一ト申シマシタノハ如何
ニモ間違デアリマシタガ、ドウモ近頃貯蓄銀行法案
ニ限ラズ、一體ニ國債偏重ノ嫌ヒガアリハセスカト
云フ感シガスルノデアリマス、現ニ昨年ノ十二月末
ニ於キマシテ、政府ヘノ供託擔保品ト云フモノハ大
部分國債ニ限ラレタト云フ風デ、國債ノ需要ヲ増加
シ、其價格ヲ維持スル、又將來ノ發行ヲ從ツテ容易ニス
ルト云フヤウナ國債政策ト云フモノデアリケバ大變結
構ナコトデアリマスガ、斯ウ云フ風ニ御改正ニナル
コトハ非常ニ又一方カラ云ヘバ人民ニ苦痛ヲ與ヘル
ト云フ結果ヲ齎ラスト云フ風ニ思フノデアリマス、
現ニ政府ノ保證物ト云フモノニ付テモ隨分各方面デ
困ッテ居ル者モアルヤウデアリマス、又此貯蓄銀行法
ニ依リ四分ノ一迄ハ國債ニ限ラレ、同ジ筆法ヲ茲ニ
行ハレト云フヤウナ譯デアラウト思ヒマスガ、四
分ノ一迄ハ必ズシモ必要デナイ、四分ノ一以下ニ下
ゲテモ差支ナイカト云フコトハ是ハモウ各々ノ見方
ニ依ルノデアリマスガ、此四分ノ一ヲ國債ヲ一時ニ
處分シナケレバナラスト云フ迄ノ必要ハ取付等ガア
ツテモ 左程ナカラウト思フノデアリマス、サウスル
ト意見ニナリマスケレドモ、地方債トテモ貯蓄銀行
ハ各地方ニアルノデアアルカラ、相當ニ確實デアアルカ
否ヤト云フコトハ當業者ニ於テ見ルコトモ出來ル譯
デアリマス、ドウモ國債ガ四分ノ一デナケレバナラ
スト云フ必要ハナイヤウニ思ヒマスガ、是ハ意見ニ

ナリマス。此上伺フモ仕方ガナイ、矢張り國債政策ノ方カラ來テ居ルモノト見テ宜シウゴザイマス。カ
○政府委員(黒田英雄君) ソレハ國債政策ヨリ參ッ
タモノデハナイノデアリマシテ、自分ハ直接關係ハ
致シマセヌケレドモ、唯今申シマシタヤウニ最モ確
實デアッテ換貨モ容易デアル、價格モ變動ガ少イト云
フ點カラ供託シテハ國債ヲ最モ適當ナモノデア
ト考ヘタノデアリマス

○菅原通敬君 今ノ八條子爵ノ御意見ハ至極御同感
デアリマス、政府委員ハ國債政策カラ割出シタモノ
デナイ、確實ニシテ安全ニ換貨ノ出來易イモノヲ選
ンダニ過ギスト仰シヤルガ、銀行局長トシテハ左様
ニナッテ居ルカ知ラヌガ、是ハ必ズ國債政策カラ出
居ルモノト云ハレバラウト思ヒマス、大藏大臣ヲ
シテ云ハシメタナラバ、總テノ方面デ擔保物トシ
テ政府ニ提供スベキモノハ國債ニ限ルト云フ原則ヲ
定メラレテ居ルデアリマセヌカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(黒田英雄君) 其他ノ點ニ付キマシテハ
ドウモ大藏大臣ニ御説明ヲ願ハストイカスト思ヒマ
スガ、此案ヲ拵ヘマスル上ニ於キマシテハ毫モ我
ハ左様ナ考ヲ頭ノ中ニ置イテ居リマセヌ、國債ガ最
モ確實デ價格ノ變動モ少ク換貨ガ容易イ、先程御述
ベニナリマシタ通りノ趣旨ヲ以チマシテ是ガ最モ適
當デアルト云フ考カラ出マシタノデアリマス、立案
ヲナス上ニ於キマシテハ國債政策ト云フコトヲ頭ノ
中ニ置イテ致シタ次第デハナイノデアリマス

○菅原通敬君 其邊ハ元來政策ナルモノヲ公ニナサ
ツテ置ク方宜シイト思フノデアリマス、頭ヲ匿シテ
尻ヲ匿サスト云フヤウナコトハ甚ダ徹底シナイコト
デアリマス、其處ハ暫ク措キマスガ、茲ニ第九條ニ付
テ伺ヒタイノハ定期預金ニ對シテ供託ヲ取ルコトニ
ナッテ居リマスガ、是ハ一體ドウ云フ御趣意デアリマ
スカ、或ハ此貯蓄預金ナルモノガ定期預金ニ變ッテ行
ク、其定期預金ニ變ッタモノヲ殊ニ貯蓄預金ノ變形デ
アルカラ供託物ヲ取ッテ置カナケレバナラヌト云フ
ヤウナ御趣意デアアルカトモ思フノデアリマスガ、茲
ニ定期預金ト掲ゲラレマシタ以上ハ貯蓄預金ガ變形
シテ定期預金ニナルモノノミデナク、新タニ矢張り

定期預金ヲ預ルコトガ出來ルコトニナリマス、普通
銀行ノ場合ニ於テハ、定期預金ニ對シテ供託金ヲ徵
收シテ居ラス、貯蓄銀行ノ定期預金ニ對シテハ供託
金ヲ取ルト云フコトニナリマス、此貯蓄銀行ナル
モノハ普通銀行ト競争ガ出來ヌコトニナル、サナキ
ダニ貯蓄銀行ノ預金ト云フモノハ預金ニ制限セラ
レテ居ル爲ニ、營業ノ維持ガ困難デアルト云フ場合
ニ於テ、定期預金ヲ普通銀行ト競争ガ出來ヌヤウナ
状態ニ置カレルノハ、ドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 定期預金ニ對シマシテ、
供託ヲ認メマシタコトハ、唯今ノ御尋ネノ通りデア
リマス、此定期預金ニ對シテハ御尋ネニナリマシタ
通りニ、貯蓄預金ガ相當ノ金額ニ達シタ時ニ、利子ノ
高イ定期ニ振替ヘルト云フ場合ニ、他ノ銀行ニ持ッ
行ク不便ヲ避ケマシテ、定期預リガ出來ルト云フコ
トニ致シマシタ、定期預リニシマシテモモト零碎ナ
ル金カラ積シタ金デアリマスカラ、之ニ對シマシテ
モ供託ヲ致サスト云フ考デアリマス、普通ノ定期預
金ト法文ノ上カラ見マス、成程違ッテ來ルト云フコ
トニナリマスガ、趣旨ガ其處ニアルノデアリマス、普
通銀行ノ定期預金ヨリモ普通銀行ニ較ベマスレバ、
ドウシテモ運用ノ範圍ヲ制限サレテ來ルカラ、利子
ニ於テ普通銀行ヨリモ廉クナルト云フコトハ生ズル
ダラウト思フノデアリマス、隨テ定期預金ニ致シテ
有利ナ利益ノアル利子ヲ得ヤウト云フ考ヲ持チマス
者ハ、多ク普通銀行ニ參リマスノデアリマス、貯蓄銀
行ノ方ニ參リマスモノハ少ナイト思ヒマス、隨テ貯
蓄ノ預金ト云フモノハ、大體ニ於テ零碎ノ資金カラ
積ミマシタモノガ、大部分ヲ占メルモノト云フ趣旨
デアリマス

○菅原通敬君 サウ致シマスルト、貯蓄預金ガ或金
額ニ達スルト、定期預金ニ引直スト云フ場合ニ於テ、
貯蓄銀行ニ置カズシテ、普通銀行ニ持ッテ行ク方ガ有
利ニナッテ、貯蓄銀行ニ預ケル者ガ少ナクナリ、貯蓄
銀行ト云フモノハ非常ニ弱者ノ位置ニ立ツコトニナ
ラウト思ヒマスガ、其處ハドウ云フ御考デアリマス
カ

○政府委員(黒田英雄君) 一定金額ニ達シマシテ
モ、ソレハ多少利益ガアッテモ外ニ持ッテ行カウト云
フ事ハドウモ考ヘラレナイノデアリマス、利子ハ低
イガ一方ニ於テハ潰レル事ハナイ、最モ確實ナルモ
ノデアルト云フ事ガ一方ニアルノデアリマスカラ、
サウ云フヤウナ零碎ナ資金カラ粒々辛苦シテ積上ゲ
タ所ノ金ハ、多クハ左様ナ外ノ方ノ僅カナ金利ニ眼
ヲ眩シテ持ッテ行クト云フヨリモ、確實ナル銀行ニ預
ケテ置クト云フコトニ、大體ニ於テナルノデナイカ
ト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレトモ外ニ持ッテ行ッ
テ少シデモ高イ所ニ持ッテ行カウト云フモノガアリ
マシテモ、ソレハドウモ已ムヲ得マセヌ、又左様ナノ
ハ或ハ相當ナ金額ニナリ普通ノ預金トシテモ外ニ持
ッテ行クト思フ、是ハ致シ方ナイト考ヘテ居リマス

○男爵小畑大太郎君 段々御尋ネデゴザイマシタガ
定期預金ハ多クノ場合ニ供託スル國債ノ利廻リヨリ
モ多イト思フ、サウシマスルト營利會社ニサウ云フ
コトガ強ヒラレマセヌカ、ドウデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 唯今ノ御尋ノヤウニ定期
預金ノ利率ハ、必シモ國債ノ利率ヨリモ高イトハサ
レナイヤウニ考ヘルノデアリマス、尙ホ貯蓄銀行ガ
預リマス定期預金ハ、ドウシテモ普通銀行ヨリハ幾
分低利ニナルダラウト云フコトハ免ガレナイト考ヘ
マス、ソレハ一方ニ無限責任ヲ以テ擔保ヲ要スルコ
トモアリマスノデ、自然ニ此金利ハ廉クナルコトハ
已ムヲ得マセヌ、國債ノ利廻リヨリモ常ニ高イト
云フコトハ、ソレハアリマセヌヤウニ考ヘテ居リマ
ス

○男爵小畑大太郎君 サウシマスルト、唯今菅原君
カラ御尋ネニナッタヤウニ、ドウシテモ貯蓄銀行ノ定
期ハ普通銀行ニ變ッテ行ッテ、貯蓄銀行ハ非常ニ弱者
ノ地ニ立タンケレバナラヌト云フコトノ結果ニナラ
ナケレバナラヌト云フコトヲ心配イタシマス
○政府委員(黒田英雄君) 貯蓄銀行ハ我々ハサウ考
ヘヌノデアリマス、經濟ガ取レルト考ヘルノデアリ
マス、二三ノ貯蓄銀行者ハ定期預金ハ取付ケナイト
云フ位ニ申シテ居ル者モアルノデアリマス、貯蓄銀
行ノ本業ハ第一條ニアルノデアリマス、ソレ故ニ定

期預金ハ附隨ノ業務ニ致シタウナ次第デアリマス、是ハ貯蓄預金者ガ相當ノ金額ニ達シタ金ヲ預テ吳レト云フ、ソレヲ外ノ銀行ニ持ッテ行ケト云フコトハ如何ニモ不便デアリカラ、之ヲ預カルト云フコトヲ認メタノデアリマス、貯蓄ノ定期預金ハ普通銀行ト競争シテ争ハナケレバナラヌト云フコトハ、ドウモ必要ハナイト考ヘテ居リマス

○八木久兵衛君 チョット伺ヒマスガ、供託金ニ要シマス國債或ハ有價證券ノ如キハ、額面ノ金額ヲ以テ御預リニナリマスガ、又時價ヲ以テ御預リニナリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 時價ヲ以テ供託セシムルコトニ致シマス

○八木久兵衛君 サウシマスルト、契約イタシマシタ時分ニハ、時價ニ直シマシテ供託ヲシナケレバナラヌヤウニナリマスガ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ此條文デ御承知ノ通りニ、半期毎ニ變ヘルノデアリマス、半期毎ニ變ヘマス時ニ、若シ時價ガ下ッテ居リマスレバ、自然ニ供託イタシマスルモノハ三分ノ一達スルマデ増擔保ニナルト云フ結果ニナルト思ヒマス

○子爵渡邊千冬君 定期預金デ伺ヒタイト思ヒマスガ、從來銀行ノ預金利率ノ協定ト云フモノガ出來マシテカラ以後、能ク銀行ノ看板ハ二ツアル、一方ハ親銀行一方ハ貯蓄銀行トアル、貯蓄ノ方デ協定ヲ破ッテ、其處デ定期預金ヲ付ケルト云フ例ガアルヤウニ聞イテ居リマス、唯今政府委員ノ御話ノ普通銀行ヨリ貯蓄銀行ノ方ハ利率ガ低イト云フコトデアリマスガ、私ノ知ッテ居ル所デハ高イ例モ折リ認メテ居リマス、若シ私ノ申スコトガ事實デアリマスルナラバ、是ハソレニ對シテ矢張り國債ヲ供託スルト云フ事ハ、少シ慘酷デナイカト思ハレル、モウ一ツ政府ノ御方針ニ付テドウカト思ヒマスノハ、ドウモ定期ニナレバ普通ノ銀行ニ行ッテモ已ムヲ得ナイト云フコトデアリマス、貯蓄銀行ト云フモノハ、所謂公益機關ト云フヤウナ精神ガ、此法案ノ全部ニ現ハレテ居リマス、成ベク長ク……貯蓄銀行ニ持ッテ行キサヘスレバ、幾ラデモ定期預金ニナッテ、終ヒニハ有價證券デモ交付セ

ラレルト云フマデニ人民ノ保護者トナッテ、資金ヲ預カルト云フ位ニマデシテ戴キタイト思ヒマス、定期預金ガ少シ餘計ニナレバ普通ノ銀行ニ持ッテ行ッテモ差支ナイト云フノハ、全體ノ精神カラ言ッテ違ッテ居リハシナイカト思フノデアリマス、此邊ハドウ云フコトデアリマスガ、モウ一度伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(黒田英雄君) 第一ノ御尋ハ、定期預金ノ利率ノ點デアリマシタガ、是ハ今日ニ於テハ貯蓄銀行ハ親銀行ノ子銀行トシテ、預金ヲ普通銀行ノ資金ニ使フ、或ハ貯蓄銀行ソレ自身ガ運用スル爲ニ、或ハ普通銀行ヨリモ高率ニ預リマシテモ、運用ノ途ガアルノデアリマスガ、高率ニ預カル場合モアルカ知ラヌト思ヒマスガ、今後ニ於テハ運用ノ途ヲ制限致サレマスカラ、高率ニ預カルコトハ困難デ、自然ニ普通銀行ヨリ安クナルト云フコトヲ豫想シテ居ル次第デアリマス、ソレ故ニ今日ト今後トハ自カラ事情ガ違フヤウニ考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ點ニ付キマシテハ、勿論此貯蓄預金者ノ相當ノ額ニナッタ時ニ、普通銀行ニ持ッテ行クコトヲ希望スル譯デナイ、已ムヲ得ナイト申シマシタノハ、預金者ノ方デ危險ヲ冒シテ持ッテ行カウト云フヲ、防ガウト云フコトモ困難デアラウト云フコトヲ申上ゲタニ過ギナイ、大體ノ趣旨ト致シマシテハ、ソレハ零碎ノ金ヲ積ンダノデアアルカラ、普通銀行ニ持ッテ行カナケレバナラヌト云フヤウナコトガナイヤウニ、此貯蓄銀行デ定期預金トシテ幾分有利ニ預ッテヤルト云フコトガ、御意見ノヤウニ……十分ソレニ副フヤウニソレデ貯蓄銀行ノ中ニ定期預金ヲ入レタヤウナ次第、其趣旨ハ勿論相當金額ニ達シタナラバ定期預金トシテ預ッテ、擔保ヲ供託シテ確實ニ保管シテヤルト云フコトガ、最モ望マシイコトト考ヘテ居リマスガ、預金者ノ方デサウ云フコトヲ致ス時ニハ、サウ云フ途ガナイト云フコトヲ申上ゲタニ過ギナイノデアリマス

○子爵渡邊千冬君 政府ガ貯蓄銀行ハ定期貯蓄ヲ望マレナイ御方針デ、斯ウ云フ案ヲ作ッタトハ申サナイノデアリマス、サウ云フ筈ガナイデアリマスガ、詰リ供託問題ニ關シテサウ云フ懸念ガ起ッテ來ルガ、八條子爵ノ言ハレタ國債ト云フヤウナ嚴格ナ意味ニナッ

テ居リマスカラ、從來ト違ッテソレヲ以テ御満足ニナッテ居ルノガ腑ニ落ナイ、定期預金ニナッテ安心シ置ケルト云フ事ニ爲サタラ宜カラウ、國債ト云フコトヲ止メテ地方債ヲ入レテモ、大藏大臣ガ監督シテ居ラレルノデアアルカラ、從ッテ定期預金ニ持ッテ行ッテモ一生安心シテ、外ノ銀行ノ利ノ高イ所ヲ漁ッテ歩クコトハナクナッテ來ハシナイカ、是ハ立法ノ精神ニ矛盾シタコトハナイカ、公法人ダト云フコトヲ言フノデナイ、此邊ハ御心配ニナッテ斯ウ云フ御立案ニナタノデアリマスガ、ソレヲ御尋ヲ致シマス

○政府委員(黒田英雄君) ソレハ根本ノ御議論ニナリマスガ、元來貯蓄預金、定期預金ニ限ラズ、貯金預金ニ付テモ全體ノ銀行ヨリ全體ニ於テ資金ヲ運用スル點ヲ制限シテ居ルノデアリマスカラ、ドウシテモ利殖ノ點ニ於テ幾分普通銀行ヨリハ不自由ニナルダラウト云フコトハドウモ免レス、根本ニ於テ確實安全ト云フコトヲ第一ト致シマシテ、利殖ハ先ツ第二ト致シタノデアリマス、經濟界ニ如何ナル變動ガアリ、如何ナル事情ガアッテモ其元ハ勿論失フコトガナイト云フ風ニシタイト云フ趣旨カラ、確實ニ重キヲ置キマシタカラ、自然利殖ノ方ニ於テハ普通銀行ノヤウニ十分ニ行カナイ點ガアルト云フコトハ免レナイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレハ根本デアリマスカラ、定期預金ニ限ッタ問題デハナイト考ヘテ居ルノデアリマス、尙ホ序ニ先程申落シタヤウデアリマスカラ附加ヘテ置キマスガ、供託法ニ付テモ實ハ貯金者ガ一定ノ額ニ達シテ定期預金ニシタ時ニ、定期預金ニナッタナラバ、供託ガナイト云フコトニナレバ非常ニ誤解ヲ來タスノデアリマシテ、現行法ガ既ニサウ云フコトニナッテ居ル、貯蓄銀行ニ預ケレバ擔保ノ供託ガアルモノダト思ウテ居ルト貯蓄ニ限ッテ居ル、或部分ハソレニ對シテ供託ガアル、或部分ハ無イノデ、預ケテ居ル者ハズツ供託ガアルト云フコトガ宜イノデナイカト云フ點モ多少加味シテ居ル、左様御承知ヲ願ヒマス

○子爵渡邊千冬君 定期預金ニ供託ガナイト宜イト申スノデナイ、モウ少シ御寛大ニ御制定ニナッタラ宜クナイカト思ヒマス、殊ニ近來地方ノ費用ニ中央ノ

政府ガ補助スルコトガ段々殖エテ來ル場合ニ、八條子爵ノ仰セラレルヤウニ、地方債發行ヲ容易ナラシメルコトハ非常ニ必要ナコト、思ヒマスガ、今申スヤウナ理論ガ生ズルコトハ大變遺憾ニ思フ、貯蓄銀行ガ親銀行ト離レテ獨立シテ行カナケレバナラヌノデアリマスカラ、出來得ルダケ普通銀行ガ獨立シテ行ケルヤウニシテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、之ヲ御入レニナラナイノハ、要スルニ處分ガ出來ナイト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 大體左様デゴザイマス、地方債ノ中ニハ勿論利率ノ點ニ於テハ劣ラヌモノモアリマスガ、普通地方債ト申シマス、極ク本統ノ地方的ニ、直グ何處デモ金ニナルト云フ所ガ困難ナモノガ多クアルヤウニ考ヘマス

○男爵小畑大太郎君 私ハ九條ノ二段デアリマスガ「前項ノ受入金額ハ毎年末日現在ニ依リテ之ヲ定ム」トゴザイマスガ、供託サレタル國債額ヲ算出スル時分ニ半期末ニ現在ノ數ニ爲サツタノハドウ云フ譯デアアルカ、若シ茲ニ減少セラル、ト云フヤウナコトガアルナラバ、一方デ預金支拂ノ擔保ニ減少シテ供託ヲ要求シテ居ル、其點ニ齟齬スルヤウナ點ガアルヤウニ思フ、如何デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ現行法ノ或ルモノヲ襲用シタノデアリマシテ、事實之ヲ變ヘマスト云フト非常ニ煩ハシイコトニナリマスノデ、先ヅ半期末デ以テ標準ニ取ツタ次第デアリマス、別ニ其他ニ意味ハナイノデアリマス

○男爵小畑大太郎君 サウ致シマス、茲ニ酷イ減少ト云フコトモアリマスマイカ、減少サレテモ差支ナイ譯ニナリマス

○政府委員(黒田英雄君) 末日ニ行キマシテモ特ニ引出シテ少ナクスルト云フヤウナコトガアリマスレバ、是ハ茲ニ何等カ計算上デ殊更ニ使ツテ出シタト云フヤウナコトガアリマスレバ、十分監督上ヤカマシク申スノデアリマス、預金者ガ實際出シテ減ツタナラバ致シ方ガナイト思ヒマス

○子爵八條隆正君 モウ一應伺ヒマスガ、第九條ノ

「但シ供託金額中受入金額ノ四分ノ一ヲ超ユル額ニ付テハ第十一條第一項第一號ノ有價證券ヲ以テ國債ニ代フルコトヲ得」斯ウアリマスガ、第十一條第一項ト云フ所ヲ見マス「國債、地方債、社債又ハ株式ノ應募、引受又ハ買入」ト斯ウアリマス、而シテ第十一條ノ第二項ヲ見マス「全國各地ノ社債及株式ニ付テハ其種類ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クベシト斯ウアルノデアリマス、從ツテ第九條ノ供託ニ充ツル有價證券モ矢張り大藏大臣ノ認可ヲ受クル、斯ウ云フコトニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

ガ他ノ業務ヲ營ミマシテモ、重役ノ業務ト事業ト、銀行ト云フモノトノ關係ニ付キマシテハ、是ハ區別シテ居リマス、此間ニ關係ヲ持ツコトヲ容サナイノデアリマス、殊ニ此取締役ガ銀行ト取引スルト云フヤウナコトハ監督役ノ承認ヲ要スルコトデアリマスカラ、十分ニ區別ハ付テ居リマスカラ、其以外ノ銀行ト全ク別個ノ事業ヲ營ムト云フコトハ、是ハ銀行ト何等關係ナイコトデアリマスカラ、此點ニ付テハ十分差支ヘナイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○政府委員(黒田英雄君) 左様デゴザイマス其通りデアリマス

○委員長(侯爵佐々木行忠君) 兎ニ角伺ヒマセウ、第十一條カラ第十四條マデ……

○男爵小畑大太郎君 第十一條ノ資金運用ニ關聯シテ、第一條ノ第一項ノ預金、第三項ノ所謂掘置貯金、竝ニ第四項ノ定期積金ニ對シテ、前者ハ預金額ヲ限度トシ、後者ハ給付金額ヲ限度トシテ貸付ケルノデアリマスガ、其額ノ三分ノ一ヲ供託スル理由ハドウ云フ譯デアリマスカ、ソレヲ説明シマスルト、預金ハ預主ニ對シテハ銀行カラ純然タル債務デハアリマセマスガ、准債務ト申シマセウカ、債權者タル預主デアリマスカラ、一方銀行ガ貸付ラスルト、今度ハ銀行ガ債權者トナツテ相殺サレタ形ニナリマスルニ拘ハラズ、尙ホ且供託金ヲ強フルト云フ理由ハドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ貸付金ト預金トハ申スマデモナイ別個ノ債權債務デアリマシテ、又殊ニ此積金、掘置貯金ト云フヤウナモノニ付テハ一定ノ期限ガアリマスカラ、其期限ト貸付期限トハ必ズシモ一致シテハ居リマセヌ、多クノ場合ニ於テ貸付ハソレヨリモ短期ニナルノデアリマス、デアリマスカラ必ズシモ此預金ト云フモノヲソレノ擔保ニシテ置クト云フ事ハ出來ナイノデアリマス、單純ニ見合マスト云フ形ニハナリマスガ、多クハ是ハ左様ナ意見ヲシテ居ル人ハ、銀行ト普通ヤツテ居リマスガ、一年位積金ガ濟ンデ、十分ニ其人ニ信用ガアル、其人ハ漸次貯金ヲシテ行ク、規則正シク貯金シテ行ク人デ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハドウモ地方債ト國債トニ付キマシテハ、先程申上ゲタヤウニドウモ國債ノ方ガ勝ツテ居ル、國債ガ一番確實デ安全デ適當デアルト考ヘテ居リマスガ、地方債ニナリマス、唯今大藏大臣ガ認可ヲシマシタモノト云フコトヲ附ケマスコトモ不適當デアラウト思ヒマス、其上ニ地方債ニ付キマシテハ、大藏大臣ガ認可ヲシマスト云フト、社債株式ミタヤウナモノハ、政府ノモノト違ヒマシテ、公共團體ノモノデアリマスカラ、ドウモ困難ノヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵小畑大太郎君 近時色々起リマス此銀行ノ事件ト云フモノハ多クノ場合重役ノ兼業ト云フコトガ主因ヲナスコトガ多クノデゴザイマスガ、今回之ヲ禁ゼラレヌト云フノハドウ云フ理由デアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 重役ガ他ノ業務ヲ營ムヲ何故禁ジナイカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ重役

アルト云フヤウニ信用ノアル人ニ多ク貸スノデアリ
マシテ、ソレ故ニ必スシモソレヲ擔保ニシテ置クト
云フ譯デナイノデアリマシテ、旁々一方ニ貸金ガア
ルカラト云ッテ、預金ハ預金トシテ別個ニ取扱フコト
ガ至當デアアルト云フ爲ニ、之ニ對シテモ供託ヲ命ジ
タノデアリマス

○子爵渡邊千冬君 第十一條デアリマスガ、不動産
以外ノ物ヲ擔保トシテ、貨物ト云ヒマスガ、取ッテ
貸付ヲスルト云フコトハ許可シナイ御方針ノヤウデ
アリマスガ、私ノ承ハル所ニ依リマスレバ、或ル縣ナ
ドデハ、米ヲ倉庫ニ入レマシテ、其倉庫證券ヲ擔保ニ
金ヲ貸スト云フ習慣等ガアルヤウニ承ハッタノデア
リマスガ、サウ云フ或特別ノ貨物ニ限リマシテ其倉
庫證券等ノ擔保トシテ貸付ヲシテモ、必シモ危險デ
ナイト思フノデアリマスガ、サウ云フコトハ絕對ニ
御許シニナラナイ御方針デアリマスガ

○政府委員(黒田英雄君) ソレハ許シマセヌ方針デ
アリマス、成ルホド或特殊ノ品物ニ付キマシテハ、確
實ナモノモアルカト考ヘマスガ、全體ノモノト致シ
マシテ、第十一條ハ貯蓄預金者ヲ保護シマスルノデ、
貯蓄預金ニ付テ缺損ヲ來スヤウナコトノナイヤウニ
ト云フ趣旨カラ出タノデアリマスカラ、一二確實ノ
モノガアリマシテモ、全體ト致シマシテ危險ノ虞レ
アルモノニ付キマシテハ、之ヲ認メナイ趣意デアリ
マス

○子爵渡邊千冬君 第七號ノ銀行引受手形ノ買入ト
云フコトハ、ドウ云フコトデゴザイマスガ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ第六號ニ、既ニ銀行
ヘノ預金ヲ認メテ居ル、或銀行ガ既ニ引受ケテ居
リマスレバ、其銀行ニ對シテ一ノ債權ニナリマスガ
ラ、ソレヲ買入レルト云フコトハ、矢張り一ツノ銀行
ニ對シテ預金ヲスルト同様ノ趣旨カラ致シテ、之ヲ
認メタノデアリマス

○子爵渡邊千冬君 手形ノ割引ノコトハ御許シニナ
ルノデアリマスガ、銀行ガ引受ケタ場合

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ手形ノ買入レノミヲ
實ハ認メタノデ、是ハ嚴格ナル法律ノ上カラ見ルト、
割引デアアルト云フ議論ニナルダラウト思ヒマスガ、

其銀行ガ引受ケテ居ル手形ヲ買入レル、或ハ之ヲ嚴
格ノ意味ニ於テ割引ダト云フ議論ガアリマスレバ、
割引ニナリマスガ、其場合ノミヲ認メタノデアリマ
ス

○子爵渡邊千冬君 此銀行ト云フモノハドウ云フ銀
行ト取引スルニシテモ、一體金額ノ總額ニ制限ガア
リマスガ、其銀行ニ付テハ御監督ニナルノデアリマ
スカ、例ヘバ或銀行ト馴合ッテ暖昧ナ手形ヲ引受ケ
サセテ、サウシテソレヲ買入レテ來ル、ソレハ或一ツ
ノ銀行ニ對スル貸付ノコトハ制限ガアルニ拘ラズ、
ソレヲ超過スル爲ニサウ云フ馴合事ヲアル虞レガア
リハセスカト思ヒマスガ、其邊ハ何カ御監督ノ方法
ガ御有リニナルノデアリマスガ、ソレヲ御尋イタシ
マス

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ勿論確實ナル銀行ニ
對シテ致スコトデアリマスガ、監督上ニ於キマシテ
モ如何ナル銀行ニ預ケテ居ルカ、又如何ナル銀行ノ
手形ヲ割引クカト云フコトニ付キマシテ、時々相當
ノ監督ヲ致シテ、不確實ナル銀行ニ預ケテ居リマス
レバ、之ヲ變ヘサセルコトニ致シタイ考ヲ有ッテ居
リマス

○菅原通敬君 此第十一條ノ第一項ノ第一號ノ、株
式ノ應募引受ト云フ事ヲ認メテ居リマスガ、貯蓄銀
行ノ營業方法ノ如キハ最モ確實ニシテ安全ナルモノ
デナケレバナラヌト云フ御趣意ト承ッテ居ルノデス
ガ、株式ノ應募引受ト云フモノハ、ナカ(危險ナモ
ノモアルト思フ、勿論第二項ニ於テ「其種類ヲ定メ主
務大臣ノ認可ヲ受クヘシ」ト云フ事ニナッテ居リマス
カラ、危險ナ様ナモノニ付テハ認可ヲセヌノデア
ル、斯ウ云フ御説明ニナラウト思ヒマスガ、元來株式ノ
應募引受ノ如キハ銀行トシテヤルベキ當然ノ仕事デ
ナイト思ヒマス、寧ろ矢張り信託會社等ノ事業トシ
テ行カナケレバナラヌ、多少危險性ヲ帶ビテ居ル仕
事デアリマス、精神上ニ於テ然ルモノデアレバ、最モ
確實安全ヲ主義トシナケレバナラヌ貯蓄銀行等ニヤ
ラセルト云フコトハ、假令大藏大臣ノ認可ガアルト
シテモ、主義ノ上ニ於テ斯ウ云フモノヲ認メテ居ラ
ヌヤウニ思ヒマス、御省キニナルヤウナ御考ハナイ

ノデアリマスガ、又假令大藏大臣ノ認可ガアルトシ
テモ、株式ノ應募引受ノ如キハ極ク時期ヲ急グモノ
デアリマシテ、大藏大臣ノ認可ヲ得テ悠々トソレニ
應ズルトカ、引受ケルトカ云フ餘裕ノアルモノデナ
イ、此處ニ掲ゲテアリマシテモ、實行上殆ド不能ノコ
トデアラウト思ヒマス、斯様ナ規定ヲ條文ニ設ケテ
置ク必要ハナイト思ヒマスガ、之ヲ御省キニナッテラ
ドンナモノデアアルカト云フコトガ一ツ、ソレカラ不
動產ヲ抵當トスル貸付、是ハ確實安全ト云フ方カラ
云ヘバ、確實安全ニ違ヒナイガ、併ナガラ成ルベク換
價シ易イ方法ヲ執ラセルト云フ趣意カラ云フト、不
動產ニ對スル貸付ト云フコトハ、ドウモ餘リ貯蓄銀
行ノ資金ノ運用ノ方法トシテ、至當ノモノデナイヤ
ウニ思ヒマス、之ニ對スル御考ヲ伺ヒタウゴザイマ
ス

○政府委員(黒田英雄君) 此株式ノ應募引受ヲ認メ
マシタノハ、御説ノ通り色々會社ノ株ヲ應募引受マ
スノハ、隨分危險ヲ伴フコト考ヘテ居リマスガ、之
ヲ認メマシタノハ現在認可ヲ受ケテヤッテ居リマス
ル所ノ、確實ノ會社ガ株ヲ増資シマス場合ニ於テ、現
在株主ニ割當テルト云フヤウナ風ノ引受ガ出來ナイ
ト云フ風ナ事ガアリマシテハ、極メテ不便デアルト
云フノデ、サウ云フ既ニ成立シテ長イ間營業シテ、是
ハ確實デアアルトシテ認メテ居ル所ノ會社ガ株ヲ増資
スル場合ニ於テハ、引受ヲ認メテ差支ナカラウデハ
ナイカト云フ事デ認メマシタノデ、一般ニ新ニ成立
シタル會社ニ對シテ悉ク應募シタリ引受ケル事ハ、
大體ニ於テ認メマセヌ積デアリマス、ソレ故ニ茲ニ
之ヲ存シテ置キマシテモ、別ニ弊害ハナイト考ヘル
ノデアリマスガ、此儘御認メテ願ヒタイト思ヒマ
ス、第三ノ不動產ヲ抵當トスル貸付ハ、是ハ確實デハ
アルガ、換價スルニ不便デハナイカト云フ御尋デア
リマス、是ハ御等々ノ通り確實デハアリマスガ、幾分
カ換價スルニ不便ガアル場合モナイデハナイノデア
リマスカラ、此貸付ハ大體預金ヲ以テ之ヲ運用スル
事ハ避クベキモノデアリマシテ、預金ハ主トシテ第
一號第二號ニ之ヲ使用スベキモノデ、銀行ヘノ預ケ
金ニ致スベキガ至當ト思ヒマス、ソレ故ニ第十三條

ニ於キマシテ、不動産ノ貸付金ノ總額ハ拂込資本金及ビ準備金ノ總額ヲ超ユルコトガ出來スト云フコトニナツテ居リマス

○菅原通敬君 先程供託物件ニ地方債ヲ加ヘルコトニ付テ安全確實デアリカモ知レヌガ、義務的ノモノデ換價シニクイモノデアアル、ソレデ之ヲ採ラヌ、斯ウ云フ事ヲ説明セラレタ、サウスルト第十一條ノ資金運用ノ場合ニ不動産ハ換價シニクイモノデアアルガ、確實安全デアアルカラ其方ニ資金ヲ運用サセルト云フ御説明ハ、少シク矛盾シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、ソコハドンナモノデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 九條ノ方ハ此供託ノ方ヲ申シタノデアリマシテ、是ハ全ク預金ノ支拂ニ對スル擔保ニナツテ居リマスカラ、換價シ易イモノデアアルコトガ實際必要デアリマスガ、十一條ノ方ハ是ハ銀行ノ資本金積立預金全部ニ付キマシテノ運用デアリマスカラ、今申シマシタヤウニ不動産ハ他ノ物ニ比較シテ多少不便ナルコトガアリマシテモ、是ハ大體ニ於テ今申シマシタヤウニ、拂込資本金及ビ準備金ニ限ツテ趣旨ハソコニアアルデアリマシテ、大體サウ云フコトニ向ケルデアリマシテ、預金ヲ以テサウ云フ方ニ向ケルト云フ趣旨デハナイデアリマス

○男爵小畑大太郎君 私ハ十四條ニ付テ御尋シタイト思ヒマスガ、之ニ依リマシテ云フト、全然此銀行關係ヲ斷チマシテ、獨立シテ行クト云フヤウニナリマスガ、親銀行ガアリマシタ爲ニ、急ノ場合ヲ救ハレタト云フヤウナ例モ最近アルデアリマスカラ、僅カバカリ：十二万五千圓位ノ拂込ノ銀行ハ單獨獨立シテ居ルノハ却ツテ危險デヤナイカト思ヒマスガ、ドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 成程抑セノ通り、親銀行ガ存立シテ居リマスレバ決シテ不都合ハ無イデアリマシテ、其事ハ前ニモ申上ゲタト思ヒマス、併シ又親銀行ニ全部預金シテ居リマシタ爲ニ、親銀行ガ破綻ヲ致シマシタ結果ト致シテ、延イテ破綻ノ狀態ニ陥ツテ居ルモノモ、今日ニ於テ多々例ガアルデアリマス、是ハ從來ニ於ケル弊害ノ最モ重ナル一ツデアツタノデアリマスカラ、此點ヲドウシテモ一掃イタ

シタイト考ヘタノデアリマス、尙ホ十二万五千圓ノ拂込ノ銀行ガ獨立シテヤツテ行ケナイデハナイカト云フ御話デアリマスガ、今回ノ貯蓄銀行法ニ依リマスト、普通銀行、商業銀行トハ違ヒマシテ、大體ニ於テ破綻トカ取付トカ云フヤウナコトハ今後ハ起ラナイト云フ考ヲ持ツテ居ルデアリマス、又起ラナイヤウニ銀行デハシテ行カナクチャナラヌト考ヘテ居ルデアリマス、サウ商業銀行ノヤウニ、イツモ親銀行ガ無ケレバ營業ヲヤツテ行ケナイト云フヤウナ、關係トハ餘程異ツテ居ルヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマ

ス

○男爵小畑大太郎君 御説明ノ通りデゴザイマスナラバ、色々ニ實質ノ如何ニ依リマシテ制限ヲ加ヘラレマシテ、多少餘計ニ預入ガ出來ルヤウニデモナツタラバ、ドンナモノデゴザイマスカ

○政府委員(黒田英雄君) 親銀行ノ實質ト云フコトデゴザイマスガ、ドウモ銀行ノ破綻ト云フモノハ、ソレハ成程一朝一夕ニ起フズ、段々甚シクナツテ來ルモノモアリマスガ、或ハ確實ナル、良イ銀行デアリマシテモ、萬一多額ナル貸付ヲ致シマシテ、爲ニ破綻ヲスルト云フコトモアリ得ルデアリマシテ、ドウモ確實ナル銀行デアアルカラ其銀行ニハ密接ノ關係ヲ結ンデモ宜イト云フコトヲ區別イタシマスコトハ極メテ困難ノヤウニ考ヘマス、ソレ故ニ貯蓄銀行ハ、サウ云フ風ニ密接ノ關係ヲ結ブ爲ニ何レヨリモ累ヲ受クルコトハ無イヤウニ致シタ積リカラシテ、十四條ヲ置キマシタノデアリマス

○子爵渡邊千冬君 十四條ノ第一項ノ中ニ「但シ其總額中國債其他第十一條第一項第一號ニ掲クル有價證券ヲ以テ擔保セラレタル額ニ付テハ此ノ限ニ在ラスト云フコトガアリマスガ、斯ウ云フ擔保ノアル場合ニハ一ツノ銀行ニ皆預ケテシマツテモ差支ナイ譯デスカ

○政府委員(黒田英雄君) 左様デゴザイマス、十一條ニ認メマシタ所ノ有價證券ヲ擔保ニ取ツテ居リマスレバ、是ハ必要ナ場合ニ於テハソレヲ以テ十分ニ換價シ得ルデアリマスカラ、貯蓄銀行ノ爲ニ不良ノ結果ヲ：影響ヲ受ケルト云フコトモ無イト考ヘ

マシテ、斯ウ云フ規定ヲ置キマシタ次第デアリマス

○子爵渡邊千冬君 其擔保ト云フモノハ、擔保ノ形式等ハ何モ御保障、又ハ御監督ノ方法等ハ御決定ニナツテ居ラヌノデスカ

○政府委員(黒田英雄君) 確實ナル擔保ノ方法ナラバ宜イト云フダケノコトデアリマスガ、能ク世間ニハ擔保金ヲ現實ニ入レズニ、入レタヤウナ形ニスルト云フコトガ色々行ハレテ居ルヤウニ承ツテ居リマスカラ、唯念ノ爲ニ承ツタノデアリマス、ソレハ勿論法律上有效ニ擔保權ヲ執行シ得ルト云フヤウナコトニ致シテ置カヌケレバ、イカスト考ヘテ居リマス

○子爵渡邊千冬君 サウスルト、ソレハ其場合ニ依ッテ大藏大臣ガ御監督ニナルノデスカ、又折々：定期ニ監督調査等ガアルデアリマスガ、サウ云フ場合ニ初メテソレヲ御調査ニナルト云フ譯デスカ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ勿論其擔保ニ取リマスルノニハ、萬一ノ場合ニ於テ擔保權ヲ明示イタシマシテ、ソレヨリ辨濟ヲ受クルト云フ事ニナラナケレバナラナイデアリマスカラ、獨リ此處バカリデハナク、他ノ第十一條ニ於キマシテモ、サウ云フ意味ヲ以テ擔保ト云フコトニ致シタノデアリマス、是ハ勿論サウ云フ銀行ガ受クルコト考ヘマスガ、若シ之ニ反シマシテ違法ノ取引ヲ致シテ居リマスレバ、時々監督イタシマシタ際ニ、十分制裁ヲ加ヘル積リデアリマス

○菅原通敬君 矢張り私モ十四條ノ但書ニ付テ疑ガアリマス、此但書ガアリマス爲ニ、一銀行ニ對シテ預金ノ制限ヲ設ケラレタ趣旨ガ大イニ失ハレルヤウナコトガアリハセヌカト云フコトヲ憂ヘルデアリマス、ドウモ擔保ヲ提供シタ場合ニ於テ、無限ニ預金ヲ受ケルト云フコトヲ認メルト云フコトハ如何ナモノカト思フノデアリマス、擔保ヲ提供シタ場合ニ於テモ、前段ノ場合ニ於テハ十分ノ一ヲ十分ノ一ニシ、後段ノ方ノ奴ハ四分ノ一ト云フ奴ヲ四分ノ二ニナスト云フ位ノ事デアレバ、但書ヲ置イテサウ云フ事ヲ掲グルノガ宜イカモ知レマセヌガ、無限ニ全部一銀行ニ預ケテモ宜イト云フ様ニ、明ケ放シニシテシマフト云フコトハドウデアアルカ、是ハ差支ナイト云フ御

考デスカ

〔副委員長小山健三君委員長席ニ着ク〕

○政府委員(黒田英雄君) 此第十四條ヲ置キマシタ趣旨ハ、無擔保ヲ以テ一銀行ニ預ケル、即チ親銀行ニ對スル子銀行ノヤウナ關係デアリマスカラ、十分ソレニ對シテ擔保ヲ取ツテ居リマスレバ、是ハ幾ラ預ケマシテモ不都合ヲ生ジナイト考ヘルノデアリマシテ、ソレニ對シテ更ニ制限ヲ設ケル必要ハ無イカト考ヘルノデアリマス

○子爵渡邊千冬君 他ノ事ニ付テモウ一遍御伺シマスガ、此擔保ニナリマス有價證券ノ評價ト云フヤウナコトモ、是モ自然ニ御任セニナルノデアリマスカ、是ハ此ノ今度ノ貯蓄銀行令……貯蓄銀行法デスカ、必ズ其弊害ノ起ルノハ此但書ノ所カラ起ツテ來ルノデハナイカト考ヘタノデアリマスガ、先刻外ノ點ニ付テハ御尋シマシタガ、今ノ評價ト云フコトニ付テモ、別段御監督ノ特別ナ方法ト云フモノハ御決定ニナツテ居ラナイ譯デスカ

○政府委員(黒田英雄君) 是ハ所有イタシマスル時ニ於キマシテモ、評價ノ問題ハ起ルノデアリマシテ、之ニ付テハ監督上不當ナル方法ニ於テスルコトハ許サス積リデアリマス、隨ツテ擔保ニ取リマスル場合ニ於テモ、其所有スル時ノ價格ヲ標準ト致シマシテ、相當ナ、普通ニ商取引ノ行ハレマスル程度ニ於テ、之ヲ擔保ニ致シマスルコトニ付テハ、差支ナイト考ヘタノデアリマスルガ、是モ若シ違反ラシタルヤウナコトガアリマスレバ、是ハ取締上檢査其他ノ方法ニ依テ監督イタスヨリ外仕方ガナイカト考ヘテ居ルノデアリマス

○副委員長(小山健三君) 如何デゴザイマセウ、モウ是デ今日ハ閉會イタシマシテハ……

〔結構デゴザイマス「ト呼フ者アリ」〕

○副委員長(小山健三君) デハ閉會イタシマス
午後零時二十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵佐々木 行忠君
副委員長 小山 健三君

委員

子爵八條 隆正君	子爵渡邊 千冬君	男爵小畑 大太郎君	男爵藤田 平太郎君	仁尾 惟茂君	菅原 通敬君	八木 久兵衛君
大藏省銀行局長 黒田 英雄君	大藏書記官 保倉 熊三郎君					

大正十年三月二十七日印刷

大正十年三月二十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局